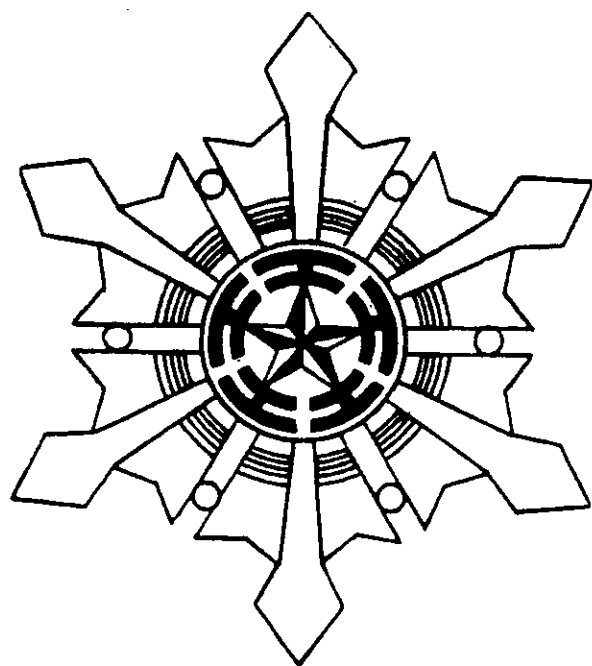


# 消防年報

平成21年版



江別市消防本部

## 市 章

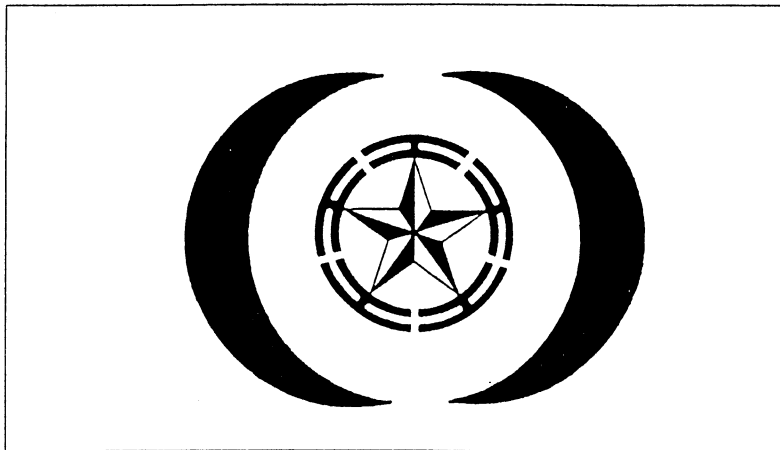


中央の星は、江別開拓の礎となった屯田兵をあらわし、これを囲む円は月をかたちどり、朝に星をいただき出て、夕べに月を仰いで帰る、勤労の精神を意味しています。

また、周囲のエは江別の頭文字であり、市民の一致協和をあらわしています。

市 章 制 定 大正13年10月24日

## 市 旗



市の紋章は、先人の伝統を意味し、これを囲む模様は、市民を意味するとともに、紋章を囲む円の広がり、未来に向かって飛躍する無限性をあらわしています。

市 旗 制 定 昭和43年5月25日

---

---

## は し が き

この年報は、平成21年中の江別市の災害、救急及び消防諸般の現勢を明らかにし、将来の消防体制の強化と火災予防活動上の参考として収録したものであります。

平成22年3月

江別市消防本部

---

---

# 目 次

## \* 庶 務 編

市勢概要	1
署所配置図	2
消防現勢総括表	3
平成21年度経常別分析表	4
平成21年度当初消防費予算（歳出）	4
消防本部（署）の組織と機構	5
消防庁舎の概要	5
消防職員配置状況	6
消防職員階級別年齢表	6
消防職員階級別勤続年数表	6
消防吏員免許資格取得状況	7
消防職員教育状況	8

## \* 予 防 編

危険物施設状況	9
危険物施設の許可・承認状況	9
建築物確認申請消防同意処理状況	10
政令対象物施設状況・防火管理者選任状況	11
階層別・業態別棟数表	12
各種届出状況	13
民間防火組織等状況	14
火災予防各種行事实施状況	15

## \* 警 防 編

江別市消防緊急情報システム系統図	16
消防自動車等の現勢	17
消防水利設置状況	18
市街地・準市街地等における消防水利の設置状況	18
主な消防用資器材等保有状況	19

## \* 災害等総括編

月別災害等受付件数	20
過去3ヶ年災害受付状況	20
火災、救助、警戒等出動及び救急出場件数	21
過去5ヶ年災害等発生及び出動状況	21
月別警戒等出動状況	22
地域別警戒等出動状況	22
月別救急支援出動状況	23
地域別救急支援出動状況	23
北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況	24
航空隊応援要請状況	24

## \*火 災 編

火災発生状況	2 5
月別火災発生状況	2 6
図 1 月別火災出火数	2 7
図 2 出火原因別件数と火災損害額	2 7
過去 3 ヶ年原因別火災発生状況	2 8
用途別火災原因調査	2 9
火災覚知別状況	3 0
曜日別・出火時間火災状況	3 0

## \*救 助 編

月別救助出動状況	3 1
過去 5 ヶ年救助出動状況	3 1
地域別救助出動状況	3 2
発生場所別救助出動状況	3 2

## \*救 急 編

救急活動	3 3
月別救急出場状況	3 3
過去 5 ヶ年救急出場状況	3 3
曜日別救急出場状況	3 4
時間別救急出場状況	3 4
地域別救急出場状況	3 5
高速自動車道救急出場状況	3 5
年齢別救急搬送人員調	3 6
年齢別傷病程度別搬送人員調	3 6
医療機関別傷病者搬送状況	3 6
救急隊員の行った応急処置件数	3 7
応急手当普及講習会の開催状況	3 8

## \*消 防 団 編

消防団員数	3 9
消防団員階級別勤続年数表	3 9
消防団員階級別年齢表	4 0
消防団員出動状況	4 0

## \*消防の沿革

江別消防のあゆみと主な災害等	4 1 ~ 5 2
----------------	-----------

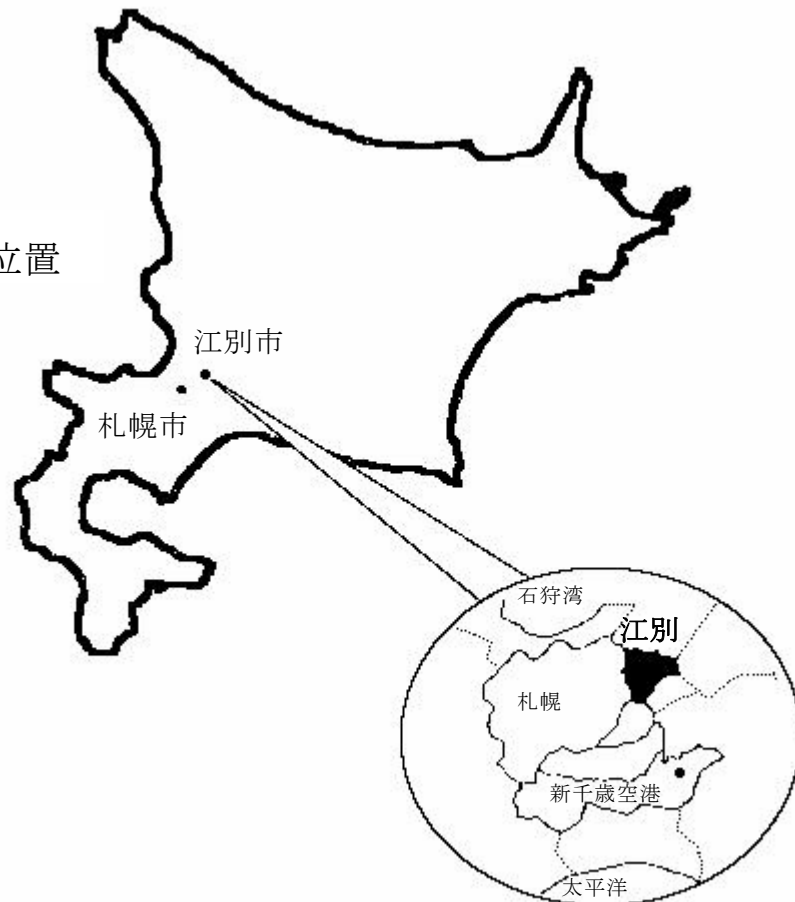
# 編 務 庶



消 防 本 部 庁 舎

# 市 勢 概 要

江別市の位置



江別市は、石狩平野の中央部に位置し、東西約 17.3k m、南北 18.1km、総面積は 187.57k m<sup>2</sup>を有しています。地形は南端部の標高 93.0mが最高で、最低の湿地帯は北東 2.5mと全般的に平坦な地勢を形成しています。主流石狩川が市の北東部から北西部へと市域を貫流し、各支流河川と合流しています。南西の高台から北に連なる一連の火山灰埴土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地形成が進み、人口の集積地域として著しい発展を示しております。

◆ 位 置 (極東) 東経 141° 40' 20" (極西) 東経 141° 26' 52"  
(極南) 北緯 43° 00' 52" (極北) 北緯 43° 10' 13"

◆ 面 積 187.57k m<sup>2</sup>

◆ 人 口 122,567人 (住民基本台帳人口) 平成22年1月1日現在  
男58,527人 女64,040人

◆ 世 帯 数 53,332世帯

◆ 気 象 (平成21年)

平均気温 7.5℃ 最高気温 31.6℃ 最低気温 -20.2℃

総降水量 880mm

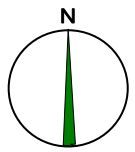
平均風速 3.5m/秒 最大風速 16.2m/秒

◆ インターネットホームページ

江別市のホームページ (<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/>) から江別の消防のページへお入りください。

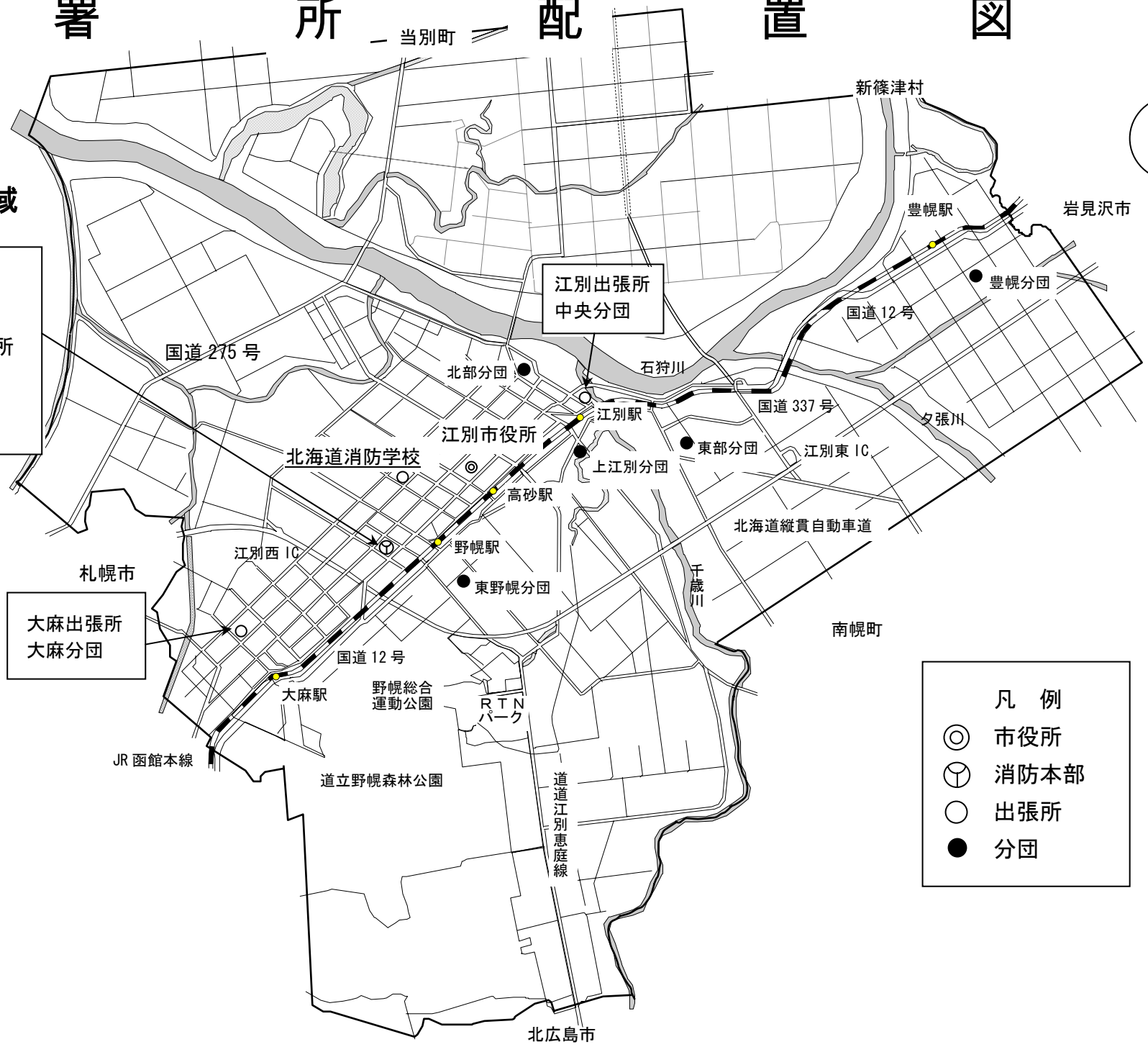
# 署 所 配 置 図

— 当別町 —



市 域

消防本部  
消防署  
野幌出張所  
団本部  
野幌分団



札幌市  
大麻出張所  
大麻分団

- 凡 例
- ⊙ 市役所
  - ⊕ 消防本部
  - 出張所
  - 分団



## 消 防 現 勢 総 括 表

消 防 本 部		1 本部	消 防 団	1 団		
消 防 署		1 署	分 団 数	8分団		
出 張 所		3出張所	消防団員	定 数	200 人	
当初予算	一 般 会 計	38,320,000千円		実 員 数	187 人	
	消 防 費	1,111,816千円	非常備消防車両	ポンプ車	6 台	
	比 率	2.90 %		小型動力ポンプ付積載車	2 台	
消防職員	警 防 要 員	81 人	消防水利	小型動力ポンプ積載車	1 台	
	救 急 要 員	23 人		小型動力ポンプ	9 台	
	予 防 要 員	12 人		消 火 栓	861 基	
	小 計	116 人	防 火 水 槽	146 基		
	その他の要員	13 人	※ 自衛消防隊の車両については非常備消防車両に含めた。			
	合計（実員数）	129 人				
	定 数	130 人				
常備消防車両	ポ自 ン動 プ車	水 槽 車				4 台
	はしご自動車					1 台
	化学自動車					1 台
	救急自動車					4 台
	指 揮 車					1 台
	大型水槽車					1 台
	災害情報支援車					2 台
	救助工作車		1 台			
	広 報 車		1 台			
	災 害 支 援 車		1 台			
	連 絡 車		1 台			
小型動力ポンプ積載車		2 台				

平成21年度 経常別分析表

(単位：千円)

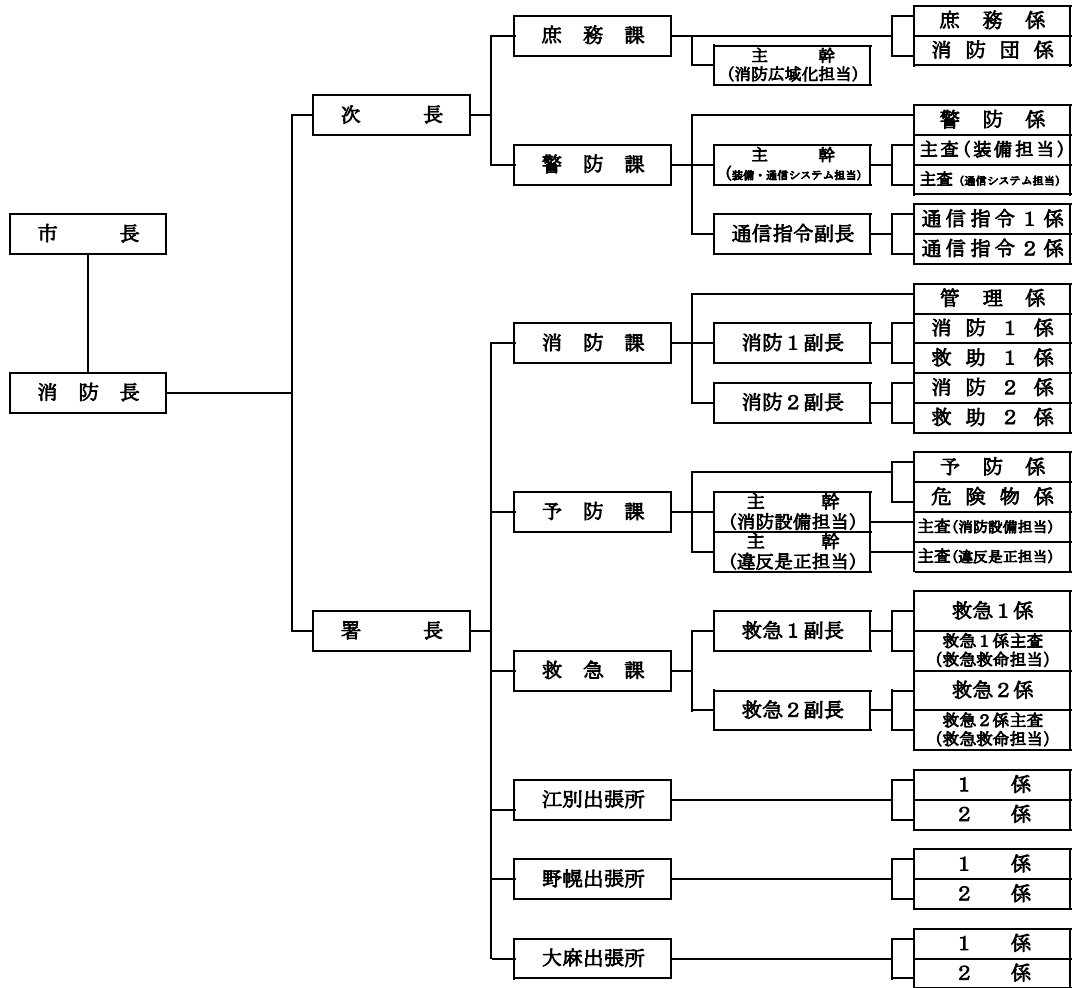
予算総額	経常経費			臨時経費		
	予算額	特定財源	一般財源	予算額	特定財源	一般財源
1,111,816	1,057,062	5,611	1,051,451	54,754	32,600	22,154

平成21年度 当初消防費予算 (歳出)

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内容		節	
				特定	一般	区分	金額
消防費	153,577	153,552	25	37,463	116,114		
常備消防費	125,205	125,084	121	使用料及び手数料 158 諸収入 4,705 市債 32,600 計 37,463	87,742	報酬費 4,129 旅費 116 交通費 1,841 需用費 30 業務費 39,878 委託費 5,864 使用料及び賃借料 25,518 工事請負費 1,150 原材料費 412 備品購入費 207 負担金補助金及び交付金 43,437 及び交付金 2,623	
非常備消防費	25,794	26,238	-444		25,794	報酬費 6,185 旅費 338 交際費 10,379 需用費 30 業務費 2,495 備品購入費 318 負担金補助金及び交付金 144 及び交付金 5,905	
消防施設費	2,578	2,230	348		2,578	需用費 372 委託料 72 工事請負費 1,530 原材料費 604	

## 消 防 本 部 ( 署 ) の 組 織 と 機 構



## 消 防 庁 舎 の 概 要

名 称	所 在 地	構 造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年次
消防本部・署 (消防団本部)	野幌代々木町80番地の8	鉄筋コンクリート3階建 (一部4階)	5,461.81	1,235.00	3,554.00	平成4年
江別出張所 (中央分団)	3条1丁目1番地	鉄骨造2階建	889.25	334.75	516.75	昭和59年
野幌出張所 (野幌分団)	消防本部庁舎内					平成4年
大麻出張所 (大麻分団)	大麻元町192番地の3	鉄筋コンクリート 一部2階建	3,066.70	465.35	615.09	平成8年
北部分団	緑町東2丁目55番地の2	木造モルタル2階建	303.64	63.18	124.74	昭和46年
上江別分団	上江別南町1番地の25	木造モルタル平屋建	417.39	78.57	78.57	昭和46年
東野幌分団	東野幌本町7番地の2	木造モルタル2階建	543.18	55.08	106.92	昭和50年
豊幌分団	豊幌686番地の10	鉄骨造平屋建	3,000.02	99.81	99.81	平成12年
東部分団	朝日町8番地の81	木造モルタル2階建	441.05	87.48	174.96	昭和63年

## 消防職員配置状況

(人)

部署		階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
本部	消防長	1	1								
	次長	1									1
	庶務課	8			2	1	4				1
	警防課	14			3	5	6				
	計	24	1		5	6	10				2
消防署	署長	1		1							
	消防課	26			3	5	12			6	
	予防課	12			3	6	2			1	
	救急課	23			3	4	14	1		1	
	江別出張所	15			1	2	9	1		2	
	野幌出張所	13			1	2	8	1		1	
	大麻出張所	15			1	2	8	1		3	
計	105		1	12	21	53	4		14		
合計		129	1	1	17	27	63	4		14	2

## 消防職員階級別年齢表

(人)

年齢	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
18歳～20歳		2							2	
21歳～25歳		14						2	12	
26歳～30歳		12					10	2		
31歳～35歳		20					20			
36歳～40歳		23					23			
41歳～45歳		8			1	4	2			1
46歳～50歳		18			4	8	6			
51歳～55歳		20			7	11	2			
56歳～60歳		12	1	1	5	4				1
合計		129	1	1	17	27	63	4	14	2

※ 平均年齢 40歳5ヶ月

## 消防職員階級別勤続年数表

(人)

年数	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
5年未満		20					2	2	14	2
5年以上10年未満		12					10	2		
10年以上15年未満		18					18			
15年以上20年未満		18					18			
20年以上25年未満		9				2	7			
25年以上30年未満		7			2	3	2			
30年以上		45	1	1	15	22	6			
合計		129	1	1	17	27	63	4	14	2

※ 平均勤続年数 20年6ヶ月

## 消防吏員免許資格取得状況

(人)

免 許 資 格		階 級	合 計	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
自動車 運 転 免 許	普 通		45			5	4	19	3	14
	大 型 一 種		67	1	1	11	21	32	1	
	大 型 二 種		14			1	2	11		
	大 型 特 殊		12			3	2	7		
	け ん 引		7				2	5		
小 型 移 動 式 ク レ ー ン			29	1		4	7	17		
玉 掛 技 能			29	1		4	7	17		
チェーンソー使用作業従事者			8				5	3		
巻 上 げ 機 (ウ イン チ)			3					3		
足 場 組 立 作 業 主 任 者			9				5	4		
ア ー ク 溶 接 技 能			26		1	5	7	13		
ガ ス 溶 接 技 能			16	1	1	2	9	3		
潜 水 士			13				3	10		
小 型 船 舶 操 縦	一 級		2				1	1		
	二 級		23	1		2	7	13		
酸 欠 危 険 作 業 主 任 者	一 種		28			1	9	18		
	二 種		26			1	9	16		
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者			2					2		
有 機 溶 剤 作 業 主 任 者			2					2		
粉 じ ん 作 業			2					2		
自 由 研 削 砥 石			4					4		
高 圧 ・ 特 別 高 圧 電 気 取 扱			1					1		
低 圧 電 気 取 扱			2					2		
防 火 対 象 物 点 検 資 格 者			1					1		
消 防 設 備 士	甲 種		1				1			
	乙 種		10			1	1	7		1
危 険 物 取 扱 者	甲 種		1					1		
	乙 種		47			4	8	23	3	9
	丙 種		11			1	2	8		
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察		16			2	11	3		
	消 防 設 備		5			2	3			
	危 険 物		3				2	1		
陸 上 特 殊 無 線 技 士	二 級		21			5	8	8		
	三 級		2					2		
衛 生 管 理 者			11			3	4	4		
自 動 車 整 備 管 理 者 ・ 運 行 管 理 者			5		1	1	2	1		
救 急 救 命 士			19			4	5	8		2

# 消 防 職 員 教 育 状 況

(人)

教育課程		年度										
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
消防 大学 校	幹 部 教 育				1							
	専 科 教 育		1					1				
	違 反 是 正 講 習 会				1							
北 海 道 消 防 学 校	初 任 教 育	3	2	3	4			4	4	5	5	
	専 科 教 育	警 防 科	1			1			1		1	
		無 線 通 信 課 程			1							
		予 防 査 察 科		1			1		1		1	1
		危 険 物 科	1		1			1			1	
		火 災 調 査 課 程	1		1		1	1		2	1	1
		救 急 科					2	2	2	2	2	2
		救 助 科	1	1		1	1		1	1	1	1
	幹 部 教 育 幹 部 科		1									
	特 別 教 育	消 防 ポ ン プ 操 法 指 導 員 課 程										
		は し ご 自 動 車 運 用 課 程	1			1					2	
		気 管 挿 管 講 習					1	1	1	1	1	1
		薬 剤 投 与 講 習							1	1	1	1
行 政 機 関 研 修	市 町 村 中 央 研 修 所				1		3	3	1	2	2	
	自 治 対 策 研 修 セ ン タ ー 札 幌 広 域 圏 組 合 共 同 研 修	2	1			1		5	1			
札 幌 市 救 急 研 修 所 他	救 急 標 準 課 程	3	3	3	3							
	救 急 II 課 程											
	救 急 救 命 士 養 成 課 程	2	1	1	1							
	応 急 手 当 指 導 員 イ ン ス ト ラ ク タ ー 養 成 講 座		1	1		1			1			
	薬 剤 投 与 追 加 講 習							1				
	気 管 挿 管 病 院 実 習						1	1		1		
合 計		15	12	11	14	8	9	22	14	19	14	

# 予 防 編



住 警 器 モ デ ル ハ ウ ス

## 危険物施設状況

( 施設数 )

施設別 地区別		消 防 署			合 計
		江 別	野 幌	大 麻	
製 造 所					
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	14	4	1	19
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	27	15	2	44
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	9	4	1	14
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	75	63	56	194
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所			1	1
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	38	31	11	80
	屋 外 貯 蔵 所	3	1		4
取 扱 所	給 油 取 扱 所	18	18	5	41
	一 般 取 扱 所	32	24	16	72
	販 売 取 扱 所				
合 計		216	160	93	469

## 危険物施設の許可・承認状況

( 件 )

施設別 許可承認別		設 置		変 更		完 成 検 査 前 検 査	仮 使 用	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱	合 計
		許 可	完 成	許 可	完 成				
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所				1				1
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所								
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所								
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		1	14	14				29
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所			7	8				15
	屋 外 貯 蔵 所								
取 扱 所	給 油 取 扱 所	1	2	7	7		6		23
	一 般 取 扱 所			2	2		1		5
	販 売 取 扱 所								
合 計		1	3	30	32		7		73



# 建築物確認申請消防同意処理状況

(件)

項目	区分	合計	新築	増築	改築	その他	耐火	準耐火	その他
1	イ								
	ロ								
2	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	3	3						3
4		6	6				2	4	
5	イ								
	ロ	9	9				4	1	4
6	イ	4	4				3		1
	ロ	3	3						3
	ハ	4	3			1	1		3
	ニ								
7		1	1						1
8									
9	イ								
	ロ								
10		3	1	2				1	2
11		1	1						1
12	イ	3	2	1					3
	ロ								
13	イ	1	1						1
	ロ								
14		9	9					3	6
15		12	12				2		10
16	イ	5	3	1		1	4		1
	ロ	2	2						2
17									
その他		28	28				1		27
昇降機									
計画通知		1	1						1
小計		95	89	4		2	17	9	69
専用住宅		9	9						9
小計		9	9						9
合計		104	98	4		2	17	9	78

## 政令対象物施設状況・防火管理者選任状況

対 象 物		区 分	政 令	選任義務	選任済	消防計画 提出数
			対象物	対象物	対象物	
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	3	3
	ロ	公会堂、集会場	65	60	57	57
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場、ダンスホール	8	8	8	8
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗の類				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のために個室にて業務を営む店舗の類	2	2	2	2
3	イ	待合、料理店の類				
	ロ	飲食店	41	37	34	34
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	100	67	55	55
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	6	3	3	3
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1,572	71	67	66
6	イ	病院、診療所、助産所	44	16	14	14
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設、重症心身障害児施設	23	22	21	21
	ハ	老人デイサービスセンター、保育所、児童養護施設、精神障害者社会復帰施設	22	17	17	17
	ニ	幼稚園、盲学校、ろう学校、養護学校	10	10	10	10
7		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校の類	74	37	37	37
8		図書館、博物館、美術館の類	8	7	7	7
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類	1	1	1	1
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	7	6	6	6
10		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	2			
11		神社、寺院、教会の類	31	25	21	21
12	イ	工場、作業場	273	7	7	7
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	34	1	1	
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	251	6	6	6
15		前各項に該当しない事業場	214	45	37	35
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途防火対象物	147	117	108	106
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	120	44	39	38
16-2		地下街				
16-3		準地下街				
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	1	1	1	1
18		延長50メートル以上のアーケード	3			
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車（省令5条）				
合 計			3,062	613	562	555

階層別・業態別棟数表

階層別 業態別		総棟数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階
1項	イ													
	ロ	1		1										
2項	イ													
	ロ													
	ハ													
	ニ													
3項	イ													
	ロ	4	1	1	1	1								
4項														
5項	イ	1		1										
	ロ	287	146	82	11	4	10	5	13	12		1	2	1
6項	イ	6	5	1										
	ロ	5	1	4										
	ハ													
	ニ													
7項		12	7	2				1	1		1			
8項		1	1											
9項	イ													
	ロ													
10項														
11項														
12項	イ	8	4	3				1						
	ロ													
13項	イ													
	ロ													
14項		1		1										
15項		7	2	3	1	1								
16項	イ	19	8	4	3	1			2	1				
	ロ	10	6	3		1								
合計		362	181	106	16	8	10	7	16	13	1	1	2	1

## 各 種 届 出 状 況

区 分	件 数	区 分	件 数
消 防 用 設 備 等 着 工 届	56	ス ト ー プ ・ 煙 突 取 付 清 掃 業 届 出 書	
消 防 用 設 備 等 設 置 届	83	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	77
防 火 対 象 物 使 用 開 始 ( 内 容 変 更 ) 届	49	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	13
防 火 管 理 者 選 任 ( 解 任 ) 届	141	水 張 水 圧 検 査 ・ 検 査 申 請	
防 災 管 理 者 選 任 ( 解 任 ) 届	1	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 届	14
消 防 計 画 作 成 ( 変 更 ) 届	184	集 合 煙 突 発 煙 試 験 申 請	
自 衛 消 防 組 織 設 置 ( 変 更 ) 届	1	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	
変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 設 備 設 置 届	23	催 物 開 催 届	11
炉 ・ 厨 房 設 備 ・ ボ イ ラ ー 設 置 届	42	道 路 工 事 届 出 書	
温 風 暖 房 機 設 置 届		劇 場 等 の 裸 火 使 用 ・ 危 険 物 持 ち 込 み 申 請 書	7
給 湯 湯 沸 設 備 設 置 届		水 素 ガ ス を 充 填 す る 気 球 の 設 置 届	
サ ウ ナ 設 備 設 置 届		煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	59
ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 機 設 置 届	2	火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 等 届 出 書	73
乾 燥 設 備 設 置 届		訓 練 現 地 指 導 願 い	362
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	1,332	消 防 設 備 業 届 出 書	4
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	59	液 体 燃 料 を 使 用 す る 設 備 ・ 器 具 取 付 点 検 整 備 業 届 出	
<b>合 計</b>		<b>2,593</b>	

## 民間防火組織等状況

団 体 名	会員数
幸町少年防火クラブ	20
幸町婦人防火クラブ	300
上江別第一自治会婦人防火クラブ	240
大麻幼稚園幼年消防クラブ	162
第二大麻幼稚園幼年消防クラブ	175
大谷幼稚園幼年消防クラブ	87
江別若葉幼稚園幼年消防クラブ	58
江別あかしゃ幼稚園幼年消防クラブ	158
江別市みどり保育園幼年消防クラブ	78
江別市つくし保育園幼年消防クラブ	45
江別市東光保育園幼年消防クラブ	65
江別市やよい保育園幼年消防クラブ	120
江別市あかしゃ保育園幼年消防クラブ	57
江別市白樺保育園幼年消防クラブ	90
江別市若草乳児保育園幼年消防クラブ	24
北光保育園幼年消防クラブ	21
愛保育園幼年消防クラブ	139
わかば保育園幼年消防クラブ	95
誠染保育園幼年消防クラブ	86

団 体 名	会員数
上江別幼稚園幼年消防クラブ	231
江別市防火管理者連絡協議会	189
江別市危険物安全協会	119
野幌森林自衛消防隊	20
江北地区自衛消防隊	79
24団体	2658 人

# 火災予防各種行事実施状況

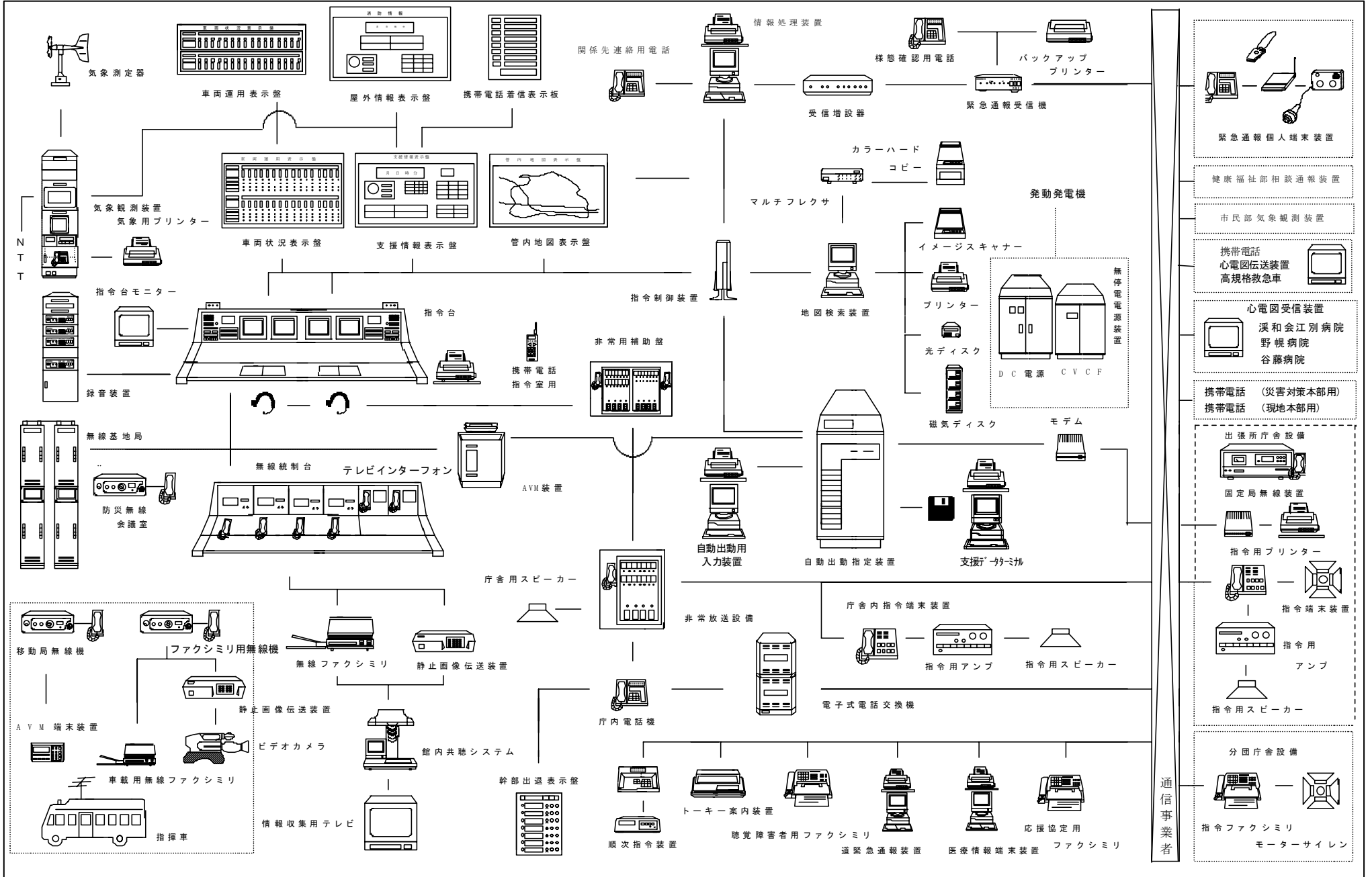
行 事 名	期 間	概 要
文化財防火デー	1月26日	消防訓練 ～ 江別市屯田資料館にて通報・避難・初期消火訓練の実施 防火査察 ～ 江別市屯田資料館及び江別市郷土資料館にて防火設備点検及び防火管理点検を実施
春の火災予防運動	4月20日 ～ 4月30日	火災予防PRキャンペーン ～ ポスフル江別店にて防火ティッシュ及びリーフレットを配布 住宅防火展 ～ 江別市立病院にて住宅用火災警報器の設置促進をPR 火災調査実務研修会の開催 ～ 消防職員及び関係機関職員向けに、製品事故の原因究明と再発防止及び電気製品に係る火災事故事例の研修会開催 幼年消防クラブ入団式 ～ 市内新入園児 計150名が入団 放送広報 ～ 市内16の大型店舗における火災予防店内広報 地域に密着した広報 ～ 女性消防団員による独居老人家庭訪問 計89件 野火警戒巡視 ～ 消防車両による農村地区の警戒巡視
危険物安全週間	6月7日 ～ 6月13日	危険物安全週間研修会 ～ 危険物施設の自主保安体制の確立及び危険物施における事故対応に係る研修会の開催 小冊子の配布 ～ 市内事業所へ小冊子を配布し、安全対策の徹底を啓発
秋の火災予防運動	10月15日 ～ 10月31日	火災予防PRキャンペーン ～ ポスフル江別店にて風船及びリーフレットを配布 住宅防火展 ～ 野幌公民館にて住宅用火災警報器の設置促進をPR 自衛消防実務研修会の開催 ～ 石狩石油コンビナート視察を通じて自衛消防隊等の重要性を研修 ミニのぼり設置 ～ 市内事業所へ住宅用火災警報器設置促進ミニのぼりを配布 防火・防災教室の開催 ～ 市内福祉センターにおいて住宅防火講座を開催 高齢者向け移動住宅防火教室 ～ 市内高齢者福祉施設利用者に対し、住宅用火災警報器設置促進用モデルハウスを活用した住宅防火をPR 防火絵画展 ～ 野幌公民館にて防火絵画を展示し防火啓発を実施 消防広聴 ～ 防火クイズの開催 幼年消防クラブ員火災予防運動 ～ 市内商店街にて幼年消防クラブ員が防火法被を着用し防火啓発を実施 移動タンク貯蔵所の路上立入検査 ～ 江別市農村環境改善センターにて実施 放送広報 ～ 市内16の大型店舗における火災予防店内広報 表示広報 ～ 市内遊技施設の電光掲示板を利用し防火意識を啓発
歳末特別火災予防運動	12月20日 ～ 12月31日	特別査察 ～ 市内飲食店及びマックスパリュ上江別店、ポスフル江別店にて実施 印刷広報 ～ 市内事業所へ「防火だより」を配布 住宅用火災警報器普及啓発運動 ～ JR江別駅・高砂駅の乗降客を対象として住宅用火災警報器設置パネル展示及びリーフレットの配布 防火教室 ～ 上江別自治会館高齢者クラブ対象に火災予防をPR 合同防火研修会 ～ 野幌商工会会員等に対して防火管理及び消防訓練に係る研修会を開催 防火慰問 ～ 幼年消防クラブ員による市内老人施設の防火慰問 印刷物広報 ～ 市内2幼稚園送迎バスへ防火標語入りラミネート貼付 表示広報 ～ 消防本部庁舎及び各出張所において防火イルミネーションを夜間に点灯

# 警 防 編



新 型 水 槽 付 ポ ン プ 車

# 江別市消防緊急情報システム系統図





# 消 防 自 動 車 等 の 現 勢

平成21年12月31日現在

配置	区分	呼称名	種 別	型 式	機関出力 (PS/rpm)	ポンプ形式	ポンプ 級 別	水槽車 積載水量 ( $\text{t}$ )	乗 車 員 定 (人)	購入年月日	経 過 年 数		無 線 出 力 (W)	備 考
											年	月		
消 防 本 部 署		105号車	水 槽 車	日 野 P-GD172BA 改	180 PS	2段タービン	A-2級	2,000	7	S63.10.11	21	2	10W	
		104号車	化 学 車	日 野 P-FH272BA 改	270 PS	2段タービン	A-2級	2,000	7	S63.03.08	21	9	10W	化学消火剤1, 600 $\text{t}$ 積載
		108号車	大 型 水 槽 車	日 野 KC-FW4FRDA 改	390 PS			10,000	3	H9.12.10	12	0	10W	
		301号車	救 急 車	日 産 N-MW40 改	96 PS				10	H2.02.28	19	10	10W	予備車～普通救急自動車
		302号車	救 急 車	い す ゞ KC-NPS72LN 改	150 PS				8	H11.02.10	10	10	10W	高規格救急自動車
		303号車	救 急 車	い す ゞ KC-NP71LN 改	140 PS				8	H8.12.19	13	0	10W	高規格救急自動車
		305号車	救 急 車	日 産 GE-FLWGE50 改	170 PS				7	H15.01.20	6	11	10W	高規格救急自動車
		502号車	梯 子 車	日 野 U-FR3FPBA 改	380 PS				6	H6.03.10	15	9	10W	38m級
		504号車	救 助 工 作 車	日 野 U-FH2KLAA 改	270 PS				7	H4.12.21	17	0	10W	
		604号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-V34V 改	85 PS				5	H4.09.25	17	3	10W	
		605号車	広 報 車	ト ヨ タ T-RZH112V 改	100 PS				9	H2.09.19	19	3	5W	
		606号車	連 絡 車	日 産 R-VFNY10	94 PS				5	H6.11.01	15	1	10W	
		801号車	災 害 支 援 車	ト ヨ タ KC-BU182	125 PS				2	H10.09.03	11	3	10W	
			指 揮 車	日 産 U-RW40 改	125 PS				16	H5.02.10	16	10	10W	
	小 型 7	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-755M	54 PS	1段タービン	B-2級			H9.12.10	12	0		大型水槽車に固定配管で積載	
	小 型 8	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40MES	45 PS	1段タービン	B-2級			S62.08.28	22	4			
江 別 出 張 所		109号車	水 槽 車	日 野 KL-FE1JJDA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	3,000	6	H11.12.07	10	0	10W	
		703号車	小型動力ポンプ積載車	日 産 KG-VWMGE24	100 PS				9	H12.10.23	9	2	5W	
		小 型 1	可搬式小型動力ポンプ	ト ー ハ ツ V58ASX	42 PS	1段タービン	B-3級			H12.10.23	9	2		
野 幌 出 張 所		107号車	水 槽 車	日 野 BDG-GX7JGWA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	2,000	6	H20.12.16	1	0	10W	
		705号車	小型動力ポンプ積載車	ト ヨ タ KG-LH178V	91 PS				8	H13.09.20	8	3	10W	
		小 型 2	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-630M	48 PS	1段タービン	B-3級			H13.09.20	8	3		
大 麻 出 張 所		103号車	水 槽 車	日 野 BDG-GX7JGWA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	2,000	6	H21.08.24	0	4	10W	
		601号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-CD8V 改	73 PS				5	H5.12.13	16	0	10W	
中 央 分 団		202号車	ポ ン プ 車	日 野 U-FT3HGAA 改	195 PS	2段タービン	A-2級		7	H7.02.16	14	10	10W	
		小 型 1 4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-655SM	53 PS	1段タービン	B-3級			H7.02.16	14	10		202号車に積載
野 幌 分 団		203号車	ポ ン プ 車	日 野 KL525D 改	165 PS	2段タービン	A-2級		9	S53.09.08	31	3	5W	
		小 型 3	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S53.09.08	31	3		203号車に積載
大 麻 分 団		207号車	ポ ン プ 車	い す ゞ U-NKS66GR 改	135 PS	2段タービン	A-1級		6	H7.08.29	14	4	10W	
		小 型 5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S54.09.03	30	3		207号車に積載
北 部 分 団		204号車	ポ ン プ 車	日 野 K-FD171AD 改	170 PS	2段タービン	A-2級		10	S58.10.12	26	2	5W	
		小 型 4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S54.09.03	30	3		204号車に積載
上 江 別 分 団		704号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 P-FG335B 改	110 PS				8	H1.07.31	20	5	5W	集中操作装置 (小型動力ポンプ)
		小 型 6	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	43 PS	1段タービン	B-2級			H1.07.31	20	5		704号車に固定配管で積載
東 野 幌 分 団		206号車	ポ ン プ 車	三 菱 P-FG335C 改	110 PS	2段タービン	A-2級		10	H2.03.20	19	9	5W	
		小 型 1 3	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S48.08.03	36	4		206号車に積載
豊 幌 分 団		205号車	ポ ン プ 車	い す ゞ K-TLD44 改	85 PS	2段タービン	B-1級		6	S55.04.07	29	8	10W	
		小 型 1 0	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S47.07.23	37	5		
東 部 分 団		702号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 U-FG337B 改	120 PS				8	H2.07.26	19	5	5W	集中操作装置 (小型動力ポンプ)
		小 型 1 5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	45 PS	1段タービン	B-2級			H2.07.26	19	5		702号車に固定配管で積載
自 消 防 隊	江 北	701号車	小型動力ポンプ積載車	ト ヨ タ M-RY32改	95 PS				6	S60.09.03	24	3		
		小 型 1 1	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S47.09.01	37	3		701号車に積載

## 消 防 水 利 設 置 状 況

(基)

区分 地区別	消 火 栓		防 火 水 槽		計	40m <sup>3</sup> 未満の防火水槽等	
	公 設	私 設	公 設	私 設		公 設	私 設
江 別 地 区	332	111	46	17	506	3	7
野 幌 地 区	241	8	37	24	310	1	4
大 麻 地 区	161	8	19	3	191		4
合 計	734	127	102	44	1,007	4	15
	861		146			19	

## 市街地・準市街地等における消防水利の設置状況

(基)

区分 地域別	消火栓		防火水槽		計 (基)	基準数 (基)	充足率 (%)	40m <sup>3</sup> 未満の防火水槽等	
	公設	私設	公設	私設				公設	私設
市 街 地	698	122	98	33	1,007	1,100	91.55	4	8
準市街地	20		3						
その他の地域	16	5	1	11					7
合 計	734	127	102	44				4	15
	861		146		19				

# 主な消防用資器材等保有状況

(平成21年12月31日現在)

器 具 名		数 量	器 具 名		数 量	器 具 名		数 量	
一般救助用器具	かぎ付きはしご	8	隊員保護用具	耐電衣 (上下・手袋・長靴)	2	救急関係器具	電動式吸引器	7	
	三連はしご	4		防毒衣	2		手動式吸引器	3	
	二連はしご	12		耐熱服	2		半自動除細動器	3	
	救命索発射銃	1		安全带	13		自動体外式除細動器	3	
	救助用担架	4		防護服	7		輸液用ポンプ	2	
							心電計	6	
							血中酸素飽和度測定器	6	
重量物排除用器具	大型油圧ジャッキ	1	測定用具	ガス測定器	4	救急関係器具	生体情報モニタ	3	
	大型油圧スプレッター	1		放射能測定器	1		心電図伝送装置	3	
	小型油圧式救助器具	2					心電図受信装置	5	
	チルホール	2					フアックス	2	
	マット式空気ジャッキ	1					血圧計	10	
				呼吸保	空気呼吸器		37	喉頭鏡	11
					酸素呼吸器		2	呼吸炭酸ガスモニター	2
切断用器具	大型油圧切断器	1	保護用具	エアラインマスク	2	救急関係器具	体温計(鼓膜)	5	
	エンジンカッター	8		送排風機	1		手動式人工呼吸器 (成人用BVM)	15	
	チェンソー	1					手動式人工呼吸器 (新生児用BVM)	5	
	アーケアー切断機	1					異物除去鉗子 (マギール鉗子)	17	
	鉄線カッター	3		水難救助	救命胴衣		50	心肺蘇生用背板	3
	空気鋸	1			救命浮環		7	ショックパンツ	8
	空気切断機	1		救助用具	救命ボート		3	自動式心肺蘇生装置	2
	エアーツール	1			船外機		3	減圧式患者固定装置	8
鉄筋カッター	1	器具	潜水器具一式	2	在宅医療 継続処置用資器材	3			
			水中ライト	2	冷温蔵庫	3			
破壊用器具	弁慶	3	その他救助用具	水中用投光器	1	救急関係器具	酸素レギュレーター	18	
	ホリガンツール	1					自動式人工呼吸器 (オートベント)	3	
	ストライカー	4		携帯無線機	24		消防用ホース	600	
	削岩機	1		投光器	9		サバイバーライト	30	
	トップマントビ	7					小型動力ポンプ	13	
検索用器具	簡易画像探索機	2			大規模災害資器材	資器材搬送手動車	5		
						集団災害用資器材	1		
						災害応援派遣隊資器材	1		
						救護器具セット	2		
						煮炊釜セット	2		

# 災害等総括編



防災訓練状況

## 月別災害等受付件数

(平成21年)

種別 月別	火災		救急		他災害		問合せ		悪戯		間違い		その他		転送 携帯	合計		試験	
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他			その他		
1月	2	2	263	111	45	37	80	50	1	1	24	18	121	93	4	540	316	284	68
2月	4	3	265	121	32	24	63	50			30	23	80	52		474	273	274	69
3月			284	134	26	16	67	51	2		27	21	148	111	5	559	338	289	68
4月	12	7	268	127	30	20	64	48	1		16	11	77	38	2	470	253	286	66
5月	24	24	256	132	43	31	71	57	1		23	17	112	64	4	534	329	293	68
6月	5	4	242	111	44	30	72	51			17	13	117	68	7	504	284	282	89
7月	2	2	267	133	36	28	79	55			26	20	94	54	5	509	297	290	72
8月	2	1	301	165	37	25	65	50			26	20	272	231	2	705	494	303	70
9月	5	3	282	136	41	32	82	60	2	1	30	22	109	55	4	555	313	289	68
10月	15	7	317	182	51	30	78	64			32	26	137	64	3	633	376	294	72
11月	6	6	303	159	39	27	83	58			23	12	124	67	3	581	332	281	69
12月	15	11	293	168	60	34	75	58			46	38	208	156	6	703	471	288	70
合計	92	70	3,341	1,679	484	334	879	652	7	2	320	241	1,599	1,053	45	6,767	4,076	3,453	849
月平均	7.7	5.8	278.4	139.9	40.3	27.8	73.3	54.3	0.6	0.2	26.7	20.1	133.3	87.8	3.8	563.9	339.7	287.8	70.8
日平均	0.25	0.19	9.15	4.60	1.33	0.92	2.41	1.79	0.02	0.01	0.88	0.66	4.38	2.88	0.12	18.54	11.17	9.46	2.33

※ 本表は、119番通報(NTT回線、IP電話、携帯電話)、緊急通報装置、専用回線、駆け込み、一般加入電話、直接覚知による災害等の通報受付件数を集計したものである。

※ その他は内数であり、IP電話、携帯電話、緊急通報装置、専用回線、駆け込み、一般加入電話、直接覚知による災害等の受付件数である。

## 過去3ヵ年災害受付状況

種別 年別	火災		救急		他災害		問合せ		悪戯		間違い		その他		転送 携帯	合計		試験	
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他			その他		
18年	111	65	4,106	1,331	466	298	773	232	20	6	330	51	2,133	486	49	7,988	2,518	4,433	
19年	67	46	3,369	1,426	500	326	938	604	16	5	493	335	1,603	624	47	7,033	3,413	3,532	
20年	86	49	3,523	1,596	526	360	976	612	43	22	503	227	1,339	848	56	7,052	3,770	3,414	

## 火災、救助、警戒等出動及び救急出動件数

(件)

種別 月別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
1 月	0	285	8	18	21	0	332
2 月	2	280	6	11	18	0	317
3 月	0	300	6	5	13	0	324
4 月	8	291	4	8	22	0	333
5 月	5	293	7	10	28	0	343
6 月	1	272	10	12	23	0	318
7 月	0	289	7	8	20	1	325
8 月	1	307	4	21	24	0	357
9 月	2	309	3	18	22	0	354
10 月	7	347	8	15	23	0	400
11 月	3	322	3	14	26	0	368
12 月	7	323	6	14	37	0	387
計	36	3,618	72	154	277	1	4,158

※本表の火災件数は市内の火災発生件数であり、管外（2件）は含まない。

## 過去5ヵ年災害等発生及び出動状況

(件)

種別 年別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
平成17年	29	3,520	260	204	/	2	4,015
平成18年	51	3,734	317	237	/	2	4,341
平成19年	22	3,613	60	198	241	1	4,135
平成20年	39	3,629	78	177	289	2	4,214
平成21年	36	3,618	72	154	277	1	4,158

## 月別警戒等出動状況

(件)

種別 月別	警 戒								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
1月	0	0	6	0	2	8	2	0	0	18
2月	1	1	5	0	1	2	1	0	0	11
3月	0	0	4	0	0	1	0	0	0	5
4月	2	1	0	0	3	2	0	0	0	8
5月	0	2	1	0	3	3	1	0	0	10
6月	2	0	0	0	4	2	3	1	0	12
7月	1	0	2	0	2	1	2	0	1	9
8月	0	3	4	0	6	3	4	1	0	21
9月	0	2	5	0	8	0	1	2	0	18
10月	0	0	2	0	3	4	6	0	0	15
11月	0	0	1	0	6	5	2	0	0	14
12月	1	0	6	0	2	3	2	0	0	14
計	7	9	36	0	40	34	24	4	1	155

## 地域別警戒等出動状況

(件)

種別 地域別	警 戒								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
江別地域	0	3	7	0	18	10	7	1	1	47
野幌地域	2	3	15	0	16	12	13	2	0	63
大麻地域	5	3	14	0	6	11	4	1	0	44
計	7	9	36	0	40	33	24	4	1	154
管外	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
総計	7	9	36	0	40	34	24	4	1	155

## 月別救急支援出動状況

(件)

種別 月別	救 急 支 援				計
	(C 疑い 含む) P A	搬 送 困 難	危 険 排 除	そ の 他	
1 月	14	6	0	1	21
2 月	12	5	1	0	18
3 月	11	2	0	0	13
4 月	18	3	1	0	22
5 月	21	5	1	1	28
6 月	17	5	1	0	23
7 月	16	2	2	0	20
8 月	17	1	4	2	24
9 月	19	2	1	0	22
10 月	18	2	2	1	23
11 月	18	3	4	1	26
12 月	29	3	4	1	37
計	210	39	21	7	277

## 地域別救急支援出動状況

(件)

種別 地域別	救 急 支 援				計
	(C 疑い 含む) P A	搬 送 困 難	危 険 排 除	そ の 他	
江別地域	84	10	7	5	106
野幌地域	83	12	8	1	104
大麻地域	43	17	4	1	65
計	210	39	19	7	275
管外	0	0	2	0	2
総計	210	39	21	7	277



## 北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況

### 1. 応援出動状況

種別 \ 分類	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動	3	5	16	2
救助出動	1	4	15	1
火災出動	2	11	36	0
警戒出動				
計	6	20	67	3

#### (応援先)

札幌市 4 事案 (火災 2、救急 2)  
 石狩北部地区消防事務組合 1 事案 (救急 1)  
 南空知消防組合 1 事案 (救助 1)

### 2. 被応援状況

種別 \ 分類	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動	5	9	25	4
救助出動	1	1	3	0
火災出動	5	11	32	0
警戒出動				
計	11	21	60	4

#### (要請先)

札幌市 3 事案 (救急 3)  
 岩見沢地区消防事務組合 1 事案 (救急 1)  
 石狩北部地区消防事務組合 3 事案 (火災 3)  
 南空知消防組合 4 事案 (火災 2、救助 1、救急 1)  
 北広島市 1 事案 (火災 1)

## 航空隊応援要請状況

種別 \ 分類	急病	交通事故	その他	計
ドクターヘリ	4	6	11	21
北海道防災ヘリ				
その他				
計	4	6	11	21

ヘリコプター搬送人員 ～ 17名

※その他内訳 ～ 一般負傷4件、自損行為3件、運動競技2件、労働災害2件

# 火 災 編



火 災 現 場

## 火 災 発 生 状 況

区 分	内 訳	
出 火 件 数	建 物 火 災                      23件	車 両 火 災                      5件
	林 野 火 災                      0件	そ の 他 火 災                      8件
	合 計                              36件	
焼 損 棟 数	全焼6棟・半焼7棟・部分焼4棟・ぼや11棟・合計28棟	
建物焼損面積	焼 損 床 面 積	1,950㎡
	焼 損 表 面 積	338㎡
林野焼損面積	0ha (0a)	
損 害 額	建 物 火 災177,020千円	車 両 火 災                      3,187千円
	林 野 火 災                      0千円	そ の 他 火 災11,722千円
	合 計                              191,929千円	
死 傷 者 数	死者1人・負傷者7人	
出火1件当り 焼 損 面 積	約82㎡	
出火1件当り 損 害 額	約5,331,361円	

# 月 別 火 災 発 生 状 況

			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
出 火 件 数	建 物	全 焼					1					2			3
		半 焼				2	1					1		2	6
		部 分 焼										1	1	1	3
		ぼ や		1				1		1		3	1	4	11
		爆 発													
	計		1		2	2	1		1		7	2	7	23	
	林	野													
	車	両		1		2					1		1		5
	船	舶													
	航	空 機													
そ	の 他				4	3					1			8	
計			2		8	5	1		1	2	7	3	7	36	
累	計		2	2	10	15	16	16	17	19	26	29	36		
焼 損 棟 数	全 焼						1				5			6	
	半 焼					2	1				2		2	7	
	部 分 焼										2	1	1	4	
	ぼ や		1				1		1		3	1	4	11	
爆 発															
焼 損 床 面 積	m <sup>2</sup>				73	106					537	5	1,229	1,950	
焼 損 表 面 積	m <sup>2</sup>				28						59		251	338	
林 野 焼 損 面 積	a														
罹 災 世 帯	全 損										1			1	
	半 損					2	1				1		2	6	
	小 損		1					1			5	1	3	11	
罹 災 人	員		3		3	3	2				13	1	16	41	
死 傷 者 等	死 者				1									1	
	負 傷 者					1					3		3	7	
	30日死 者														
焼 損 見 積 額 千 円	建 物				4,010	2,964	2				27,268	162	142,614	177,020	
	林 野														
	車 両		2,030		1,130							15	12	3,187	
	船 舶														
	航 空 機														
	そ の 他				24								11,698	11,722	
計		2,030		5,164	2,964	2				27,268	177	154,324	191,929		
累 計		2,030	2,030	7,194	10,158	10,160	10,160	10,160	10,160	10,160	37,428	37,605	191,929		

図1 月別火災出火数

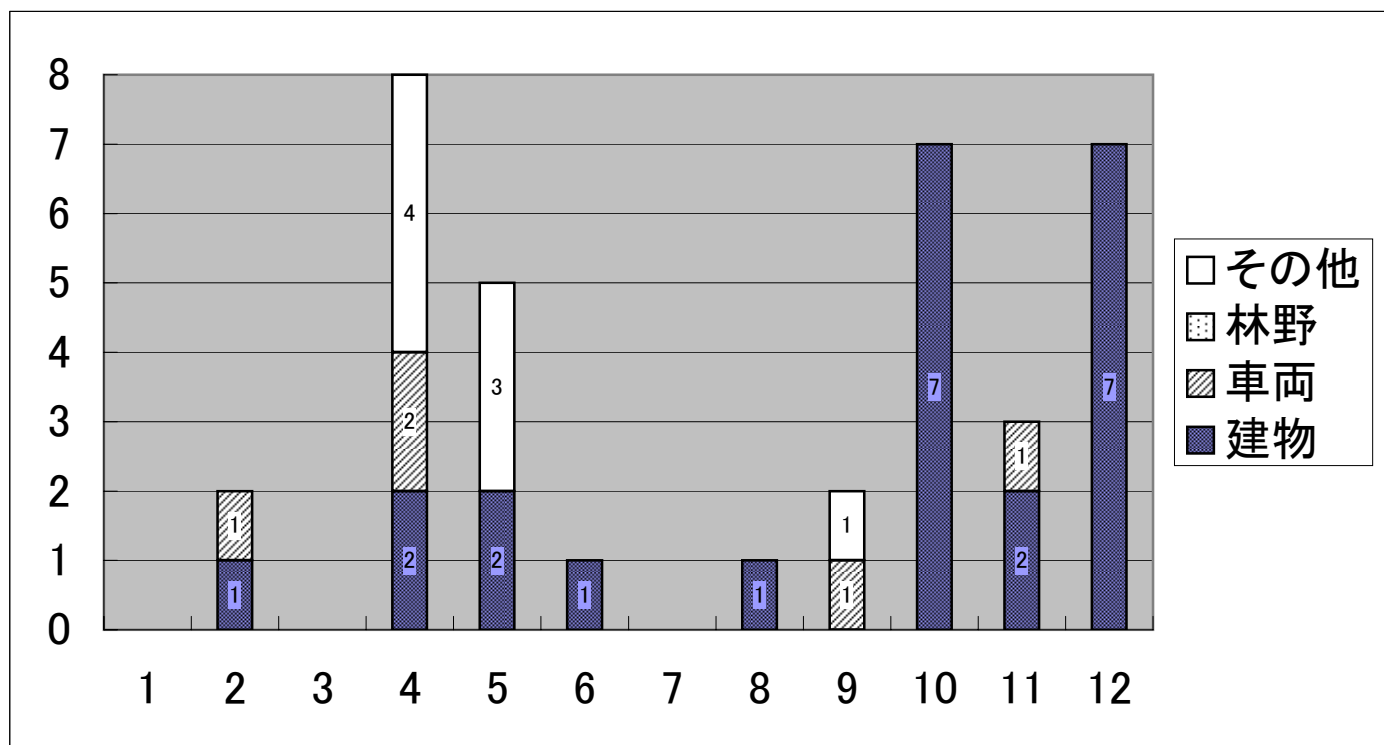
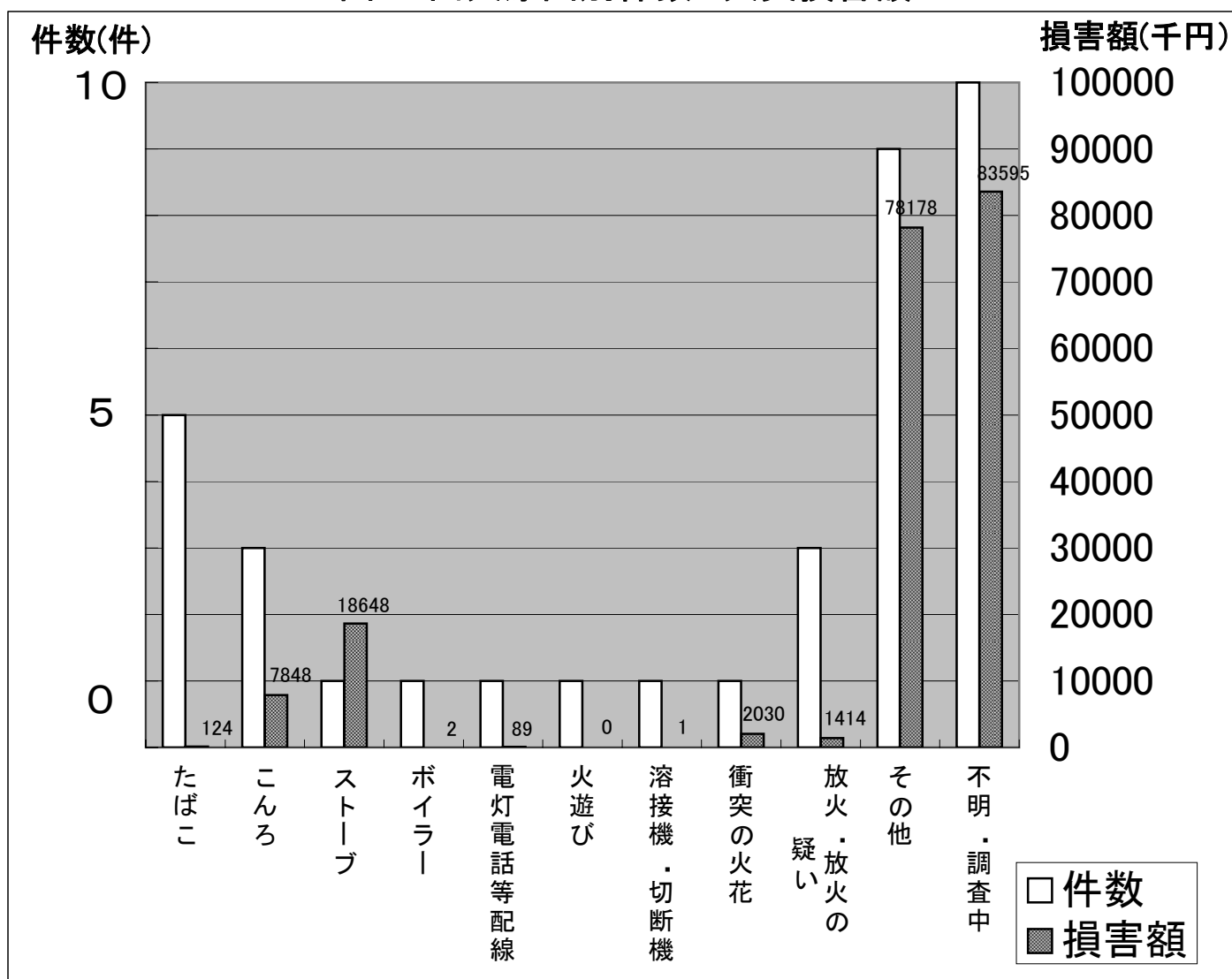


図2 出火原因別件数と火災損害額



## 過去3カ年原因別火災発生状況

原因別	年別	平成21年		平成20年		平成19年	
		件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
たばこ		5	124	3	3,369		
こんろ		3	7,848	7	18,311	1	8,393
かまど							
風呂かまど							
炉							
焼却炉							
ストーブ		1	18,648	1	0	2	8,462
こたつ							
ボイラー		1	2				
煙突・煙道							
排気管						2	1,153
電気機器				2	8,004		
電気装置							
電灯・電話等の配線		1	89			2	370
内燃機関							
配線器具				2	15,506	1	0
火あそび		1	0	1	91	3	80
マッチ・ライター							
たき火							
溶接機・切断機		1	1			1	0
灯							
衝突の火花		1	2,030				
取灰							
火入れ							
放火		2	1,391	2	84	2	285
放火の疑い		1	23	1	239	1	1
その他		9	78,178	5	4,021	1	3
不明・調査中		10	83,595	15	31,616	6	21,709
合計		36	191,929	39	81,241	22	40,456

## 用途別火災原因調査

区分	火元用途	出火箇所	発火源	経過	着火物
建物火災	専用住宅	居間	ストーブ	考え違いにより誤使用	ガソリン
		居間	たばこ	火種の落下	ソファー
		居間	不明	不明	不明
		和室	不明	不明	不明
		台所	ガステーブル	放置する	動植物油
		台所	ガステーブル	忘れる	動植物油
		台所	ローソク	不適切な場所で使用	窓枠
		台所	不明	不明	不明
		洗面所	ボイラー	輻射を受けて発火	床板
		脱衣場	屋内配線	過多の電流を流す	配線被覆
		便所	ローソク	放火	トイレトーパー
		屋上	研磨機の火花	火花が飛ぶ	屋根板
		共同住宅	居間	たばこ	消したはずが再燃
	居室		ストーブ	着火物が漏洩	第四石油類
	寝室		火のついた紙	放火	布団
	長屋住宅	壁内	ガステーブル	輻射を受けて発火	柱
	併用住宅	寝室	電熱器	過熱する	ペットの飼育箱
	倉庫(納屋)	倉庫	不明	不明	不明
		納屋	火のついた紙	その他	紙屑
		不明	不明	不明	不明
車庫	車庫	不明	不明	不明	
複合用途(特定)	食肉加工場	バーナー	過熱する	動植物油	
複合用途(非特定)	倉庫	不明	不明	不明	
車両	乗用自動車	エンジンルーム	衝突の火花	衝突により発火	ガソリン
		エンジンルーム	車両電器配線	短絡する	電気配線類
		運転席	不明	不明	不明
	貨物自動車	エンジンルーム	車両電器配線	短絡する	電気配線類
		車体下部	摩擦で発熱したもの	摩擦により発火	その他
その他火災	その他	敷地内	線香の残火	放置する	枯草
		敷地内	たばこ	火源が動いて接触	枯草
		敷地内	不明	放火の疑い	不明
		空地	たばこ	捨て置く	枯草
		空地	たばこ	捨て置く	枯草
		空地	火のついたゴミ	放置する	枯草
		公園	マッチ	火遊び	その他
		河川敷	不明	不明	枯草

# 火災覚知別状況

種別 件数	火災報知機	火災報知 専用電話 (加入)	火災報知 専用電話 (携帯)	加入電話 (加入)	加入電話 (携帯)	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	合計
件数		14	15	1		3		3	36
比率 (%)		39%	42%	3%		8%		8%	100%

## 曜日別・出火時間火災状況

(件)

曜日 時間	日	月	火	水	木	金	土	合計
0～1								
1～2								
2～3							1	1
3～4						1		1
4～5								
5～6							1	1
6～7						1		1
7～8								
8～9	1		1			2		4
9～10		1	1			1		3
10～11	1			3				4
11～12					2			2
12～13								
13～14			1					1
14～15	1			1	1			3
15～16	1		1		1	1		4
16～17								
17～18				1			1	2
18～19	2	1						3
19～20					1			1
20～21	1						1	2
21～22								
22～23		1			1			2
23～24							1	1
不明								
合計	7	3	4	5	6	6	5	36



# 救 助 編



交 通 事 故 状 況

## 月別救助出動状況

(件)

種別 月別	出動 件数	事 故 種 別									救 助 人 員		
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び		破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
1月	8			4				2	1		1	9	
2月	6			3				1			2	3	
3月	6			2	1			2	1			8	
4月	4	2		1				1				3	
5月	7	1		2	1		1	1			1	5	
6月	10			1				7	1		1	7	
7月	7			2	1			3			1	7	
8月	4			1				3				3	
9月	3			1				2				4	
10月	8	1		3				3	1			6	
11月	3			1				2				1	
12月	6							5	1			4	
計	72	4		21	3		1	32	5		6	60	

## 過去5ヵ年救助出動状況

(件)

種別 年別	出動 件数	事 故 種 別									救 助 人 員		
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び		破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
平成17年	260	9	2	44	3			18	3		181	167	
平成18年	317	14	1	37	3			13			249	202	
平成19年	60	4		32	4			10	2		8	33	
平成20年	78	2		35	3		3	18	6		11	53	
平成21年	72	4		21	3		1	32	5		6	60	

※ 平成19年より救急支援活動要領が策定され、平成18年までは救助事案として取り扱われてきたが、新たに「救急支援活動事案」として取り扱ってきたものである。

## 地域別救助出動状況

(件)

地域別	種別	出動件数	事故種別									救助人員		
			火災		交通 事故	水難 事故	自然災害 等	風水 害等	機械による 事故	建物等による 事故	酸欠 事故		破裂 事故	その他の 事故
			建物	建物以外										
江別市内		70	4		20	3		1	32	5		5	59	
	江別地域	32	1		7	3			17	1		3	29	
	野幌地域	26	1		12			1	8	2		2	19	
	大麻地域	12	2		1				7	2			11	
江別市外		2			1							1	1	
計		72	4		21	3		1	32	5		6	60	

## 発生場所別救助出動状況

(件)

発生場所別	種別	出動件数	事故種別									救助人員		
			火災		交通 事故	水難 事故	自然災害 等	風水 害等	機械による 事故	建物等による 事故	酸欠 事故		破裂 事故	その他の 事故
			建物	建物以外										
屋内	住居	36	4						29	2		1	30	
	その他の屋内	4						1	2	1			3	
屋外	道路	高速自動車国道												
		その他の道路	20			19							1	12
	水面	内水面	3				3							6
		外水面												
	その他の屋外	9			2				1	2		4	9	
	地下													
	その他													
計		72	4		21	3		1	32	5		6	60	

# 救 急 編



応 急 手 当 指 導 員 講 習

## 救 急 活 動

出 場 件 数	傷病者搬送件数	不搬送件数	資器材搬送	傷病者搬送人員
3,618	3,275	343		3,318

## 月 別 救 急 出 場 状 況

種別 月別	出 場 件 数	事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1 月	285	1			14	3	1	45	1	5	186	28			1
2 月	280	5			12		1	47	2	6	169	36			2
3 月	300				11	2	3	26	4	10	208	36			
4 月	291	6			19	2	5	31		10	181	34			3
5 月	293	6		1	18	1	8	34	1	7	187	28			2
6 月	272	4			15	3	12	31	1	7	172	26			1
7 月	289	1		1	20	3	8	26		5	197	25			3
8 月	307	2			36	2	6	31	1	10	184	31			4
9 月	309	2			22	8	11	38	1	7	187	30			3
10 月	347	8			35	2	3	21	2	5	234	36			1
11 月	322	7			33	4	4	31	1	6	207	27			2
12 月	323	9			15	1	1	39	2	5	222	27			2
計	3,618	51		2	250	31	63	400	16	83	2,334	364			24
搬送人員	3,318	6			255	30	63	378	17	57	2,148	362			2

## 過 去 5 ヶ 年 救 急 出 場 状 況

種別 年別	出 場 件 数	事 故 種 別												搬 送 人 員		
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送		資 器 材 搬 送	そ の 他
平成17年	3,520	24			347	34	53	440	16	68	2,157	334		1	46	3,293
18年	3,734	42		1	359	40	71	449	12	95	2,224	407	2		32	3,464
19年	3,613	23		2	332	32	61	393	20	76	2,263	379	1		31	3,370
20年	3,629	42		2	300	37	67	451	15	78	2,263	335		1	38	3,327
21年	3,618	51		2	250	31	63	400	16	83	2,334	364			24	3,318

## 曜 日 別 救 急 出 場 状 況

(件)

種 別  曜 日	出 場 件 数	事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
月	563	7			39	11	7	56	2	12	368	57			4
火	530	6		1	36	3	11	62		12	346	48			5
水	500	6			25	4	2	55	1	15	334	55			3
木	481	10			31	3	5	52	5	11	310	53			1
金	529	7			43	7	7	55	3	8	339	56			4
土	488	8			38	2	17	57	2	13	298	51			2
日	527	7		1	38	1	14	63	3	12	339	44			5
計	3,618	51		2	250	31	63	400	16	83	2,334	364			24

## 時 間 別 救 急 出 場 状 況

(件)

種 別  時 間	出 場 件 数	事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
0～2	211				6			25	3	5	150	20			2
2～4	137	4			5	1		11	2	5	86	22			1
4～6	137	3			6	1		8	1	5	109	4			
6～8	277	5			17	1		28	2	7	204	11			2
8～10	389	9			12	4	6	56		9	259	32			2
10～12	417	6			29	11	21	39		7	239	63			2
12～14	393	3			32	2	11	48		3	239	51			4
14～16	369	6		1	32	4	14	41	1	10	217	42			1
16～18	375	5		1	47	6	3	42	1	9	219	42			
18～20	368	6			27		7	38	6	9	242	27			6
20～22	309	2			26	1	1	34		9	210	24			2
22～24	236	2			11			30		5	160	26			2
計	3,618	51		2	250	31	63	400	16	83	2,334	364			24

## 地域別救急出場状況

(件)

地域別		種別	出場 件数	事 故 種 別													
				火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
														転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
江別市		3,607	46		2	247	30	63	400	16	83	2,334	363			23	
内 訳	江別	1,392	13		2	114	15	11	156	8	30	869	161			13	
	野幌	1,405	24			87	13	33	142	4	34	889	176			3	
	大麻	810	9			46	2	19	102	4	19	576	26			7	
管外		11	5			3	1						1			1	
内 訳	札幌市	7	5				1									1	
	新篠津村	1											1				
	岩見沢市	2				2											
	南幌町	1				1											
計		3,618	51		2	250	31	63	400	16	83	2,334	364			24	

## 高速自動車道救急出場状況

(件)

地域別		種別	出場 件数	事 故 種 別													
				火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
														転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
江別市		6				4						2					
内 訳	江別	2				2											
	野幌	4				2						2					
	大麻																
管外		2				2											
内 訳	札幌市																
	岩見沢市	2				2											
計		8				6						2					

## 年 齢 別 救 急 搬 送 人 員 調

区分		種別	事 故 種 別										計		
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病		そ の 他	
														転 院 搬 送	そ の 他
新生児	生後28日以内										3	2		5	
乳幼児	生後29日以上6歳				17			28	2		74	20		141	
少年	7歳～17歳				38	1	30	18	2		67	24		180	
成年	18歳～64歳	1			149	22	32	119	12	49	800	142		1,326	
老人	65歳以上	5			51	7	1	213	1	8	1,204	174	2	1,666	
不 明															
計		6			255	30	63	378	17	57	2,148	362	2	3,318	

## 年 齢 別 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員 調

区分		程度	傷 病 程 度 別					計
			死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	
新生児	生後28日以内			2	2	1		5
乳幼児	生後29日以上6歳		2	3	43	93		141
少年	7歳～17歳		1	7	54	118		180
成年	18歳～64歳		23	101	464	737	1	1,326
老人	65歳以上		63	254	816	533		1,666
計			89	367	1,379	1,482	1	3,318

## 医 療 機 関 別 傷 病 者 搬 送 状 況

告示別		種別	急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他		計	
			管 外	管 内	管 外	管 内	管 外	管 内	管 外	管 外	管 内	
救急告示医療機関	国立		24	24	2	2	2	2	9	9	37	37
	公立		498	24	47	8	72	3	137	23	754	58
	公的		51	51			5	5	26	26	82	82
	私病		1,445	751	190	66	273	103	309	206	2,217	1,126
	私診療所		9		8		8		5		30	
計			2,027	850	247	76	360	113	486	264	3,120	1,303
その他の医療機関	国立		1	1							1	1
	公立		2	2					7	7	9	9
	公的		1	1							1	1
	私病		65	65	2	2	11	11	30	30	108	108
	私診療所		50	12	2	1	4		7	5	63	18
計			119	81	4	3	15	11	44	42	182	137
計	国立		25	25	2	2	2	2	9	9	38	38
	公立		500	26	47	8	72	3	144	30	763	67
	公的		52	52			5	5	26	26	83	83
	私病		1,510	816	192	68	284	114	339	236	2,325	1,234
	私診療所		59	12	10	1	12		12	5	93	18
計			2,146	931	251	79	375	124	530	306	3,302	1,440
その他の場所	臨時ヘリポート		2		4		3		7		16	
	その他											
計			2		4		3		7		16	
計			2,148	931	255	79	378	124	537	306	3,318	1,440



# 救急隊員の行った応急処置件数

(件)

処置	種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
応急処置対象人員		2,142	249	371	512	3,274
止	血	12	20	36	10	78
固	定	12	139	77	62	290
人	工呼吸	22	1	3	2	28
心	マッサージ	11		1		12
	うち自動					
心	肺蘇生	69	4	3	11	87
	うち自動					
酸	素吸入	617	25	33	158	833
気	道確保	95	4	6	12	117
	経鼻エアウェイ					
	喉頭鏡・鉗子等	4				4
	ラリングアルマスク等	56	4	3	8	71
	気管挿管					
保	温	5		1	1	7
被	覆	6	41	74	27	148
在	宅療法継続	9				9
	点滴処置	1				1
	気管切開孔・人工肛門等の外瘻					
	上記以外の処置	8				8
シ	ョックパンツ					
除	細動	7			2	9
静	脈路確保	54	3	1	8	66
薬	剤投与	19	2		2	23
その他の応急処置		2,070	183	314	413	2,980
血圧測定		2,004	235	344	441	3,024
聴診器による聴取		481	48	36	76	641
血中酸素飽和度の測定		2,046	242	358	488	3,134
心	電図	974	34	52	111	1,171
	うち伝送					
計		8,513	981	1,339	1,824	12,657

※ 事故種別「その他」とは、火災、自然災害、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送の事案。

## 応急手当普及講習会の開催状況

### 1. 講習別受講者数

種 別	開催回数	受講者数	内 容
市民救護士講習Ⅰ	80回	2,044名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当
	うちAED	80回	2,044名
市民救護士講習Ⅱ	11回	114名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当
上級救命講習	3回	62名	応急手当の重要性 救命に必要な応急手当 その他の応急手当
一般救急講習	53回	2,598名	市民からの要請に基づく項目・時間により実施する 応急手当に関する講習

\*内容欄については、実施要綱内の項目で統一。

### 2. 過去年別応急手当普及講習会実施状況

		平成17年 以前	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	合計	
市民救護士講習Ⅰ	開催回数	330回	49回	63回	70回	80回	592回	
	受講者数	男性	2,942名	609名	779名	727名	1,119名	6,176名
		女性	5,492名	492名	726名	792名	925名	8,427名
		合計	8,434名	1,101名	1,505名	1,519名	2,044名	14,603名
市民救護士講習Ⅱ	開催回数	9回	11回	18回	21回	11回	70回	
	受講者数	男性	71名	111名	98名	97名	71名	448名
		女性	51名	39名	64名	122名	43名	319名
		合計	122名	150名	162名	219名	114名	767名
上級救命講習	開催回数	1回	4回	3回	4回	3回	15回	
	受講者数	男性	7名	22名	12名	16名	32名	89名
		女性	3名	15名	14名	21名	30名	83名
		合計	10名	37名	26名	37名	62名	172名
一般救急講習	開催回数	305回	35回	50回	44回	53回	487回	
	受講者数	15,582名	1,383名	2,239名	1,878名	2,598名	23,680名	

\*この応急手当普及講習会は平成7年より実施。

\*市民救護士講習Ⅱ及び上級救命講習は平成17年より実施。

### 3. 応急手当普及講習会(市民救護士講習のみ)年齢別内訳

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	計
男性	549	137	112	147	133	114	29	0	1,221
女性	512	121	90	131	107	33	4	1	999
計	1,061	258	202	278	240	147	33	1	2,220

\*講習会の年代別内訳は、上級救命講習を含めるものとし、一般救急講習を除く。

# 消 防 団 編



北 海 道 消 防 大 会

## 消 防 団 員 数

(人)

区分	階級							計	
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	女性団員	
団 本 部	1	3			1	3	12	16	20
中 央 分 団			1	1	1	5	14		22
野 幌 分 団			1	1	1	5	13		21
北 部 分 団			1	1	1	5	12		20
大 麻 分 団			1	1	1	5	13		21
上 江 別 分 団			1	1	1	5	13		21
東 野 幌 分 団			1	1	1	5	12		20
豊 幌 分 団			1	1	1	5	15		23
東 部 分 団			1	1	1	5	11		19
	女性団員				1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	115		187
定 数	1	3	8	8	9	43	128		200

## 消 防 団 員 階 級 別 勤 続 年 数 表

(人)

年数	階級							計	
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	女性団員	
5 年 未 満							32	4	32
5年以上10年未満						1	34	5	35
10年以上15年未満						4	16	1	20
15年以上20年未満					2	8	16	6	26
20年以上25年未満			2	2	3	13	13		33
25年以上30年未満		2	1	1	2	11	1		18
30 年 以 上	1	1	5	5	2	6	3		23
	女性団員				1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	115		187

※ 平均勤続年数 15.9年

## 消 防 団 階 級 別 年 齢 表

(人)

階級 年齢	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	女性団員	計
	18 歳 ~ 20 歳							1	1
21 歳 ~ 25 歳							4		4
26 歳 ~ 30 歳							4		4
31 歳 ~ 35 歳							23		23
36 歳 ~ 40 歳							12	1	12
41 歳 ~ 45 歳						3	22	5	25
46 歳 ~ 50 歳						7	18		25
51 歳 ~ 55 歳		1		2	4	11	15	6	33
56 歳 ~ 60 歳		1	3	1	1	14	11	2	31
61 歳 ~ 65 歳			2	5	4	6	5	1	22
66 歳 ~ 70 歳			3			2			5
71 歳 ~ 75 歳	1	1							2
76 歳 ~ 80 歳									
女性団員					1	3	12	16	
計	1	3	8	8	9	43	115		187

※ 平均年齢 49歳

## 消 防 団 員 出 動 状 況

(人)

種別 所属	火災	風水害等 の災害	捜索	その他の 災害	演習・ 訓練	広報・ 指導	特別警戒	研修等	計
団 本 部	32		1		15	144		68	260
中 央 分 団	19		2		67	47		89	224
野 幌 分 団	75		6		68	19	13	40	221
北 部 分 団	14		2		51	48		59	174
大 麻 分 団	65		9		68	38	6	83	269
上 江 別 分 団	38		4		143	36		36	257
東 野 幌 分 団	25		5		90	43	7	48	218
豊 幌 分 団	9		4		51	39		51	154
東 部 分 団	3		3		92	77		17	192
計	280		36		645	491	26	491	1,969

# 消 防 の 沿 革

## 江別消防のあゆみと主な災害等

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
明治30			8	・江別村市街川沿・根本旅館より出火、全市街130余戸の内、105戸を焼失		・江別分署が江別警察署に昇格
	31	・公設江別消防組の創設	9	・石狩川水系各河川氾濫、全域浸水、農耕地被害甚大。江別地区の半分以上埋没		・戸長役場庁舎新築移転
	33	・市内1条1丁目に番屋を設置し、腕用ポンプ1台を設備	7	・野幌停車場焼失		・江別村農会設置
	34	・野幌に江別消防組第2部を増設し腕用ポンプ1台を設備	9	・暴風雨により石狩川及び各支川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・大河原文蔵、最初の道議選に当選
	37		7	・暴風雨により千歳川及び江別川氾濫		・江別市場設立
	38		5	・野幌兵村共有樹林地火災		
	39	・第1部組頭1部長1小頭2消防手35名 第2部小頭3消防手22名	12	・江別橋左岸以北10数戸焼失し第2部消防手河田庄三郎殉職する		・2級町村制施行 ・江別村役場庁舎新築移転
	42		4	・融雪、豪雨の為石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・1級町村制施行
	44		8	・暴風雨により石狩川及び田畑の浸水流出		
大正2			8	・暴風雨の為豊平川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	8		5	・融雪異常暖気の為、石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・榎本農場小作地開放
	9	・市内王子6番地に江別消防組第3部を増設し腕用ポンプ1台を設備	7	・降雨の為石狩川及び千歳川氾濫		・石狩大橋竣工開通
	10	・訓練熟達により金馬簾1条使用認可				・野幌原始林特別天然記念物の指定をうける
	11	・一般寄附及び町費補助により鈴木式ガソリンポンプ2台を購入し、第1部、第3部に常置	8	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張川切替新水路着工(昭和11年完工)
	12	・第3部番屋新築(14坪5合)	4	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	15	・市内12戸地区に私設消防組結成(江別消防組第4部の前身)				・石狩川の漁業に対する新規許可を停止
昭和2	1	・私設火防溜水設置、警鐘梯子3箇所設置				
	4	・江別火災予防組合で夜警番詰所を設置				
	3		7	・市内5条2丁目より出火、15戸焼失	6	・開村50年記念祝典挙行政
			9	・豪雨の為千歳川堤防決壊		・飛鳥山公認競馬場開場
	5	・市内12戸通り私設消防組を、江別消防組第4部として編入	8	・石狩川、千歳川堤防決壊氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	4	・夕張鉄道の開通 ・野幌兵村義勇救護隊創設
	6		4	・融雪、異常低気圧の為幌向川、千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道無尽会社江別出張所設立
			5	・融雪、異常低気圧の為石狩川、千歳川堤防決壊、氾濫、家屋及び田畑の流出		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和7			8	・豪雨の為、石狩川各支川堤防決壊氾濫により江別市街 1.5m浸水、田畑 4.123ha 浸水		
	8		5	・融雪豪雨の為石狩川各支川堤防決壊、氾濫、江別地域の大半が被害を受ける		
	9	7	1	・旧屯田兵第2大隊本部建物焼失		・江別大火防組合結成
			10	・市内6条7丁目仏壇灯明より出火、13棟 23戸焼失		
	10	12	8	・豪雨により千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道電灯株式会社江別火力発電所設立
			9	・豪雨により野津幌川排水氾濫		・陸軍大演習が行われ、天皇陛下野幌原始林大沢に行幸
	11	10	4	・12戸に於いて住宅3棟3戸焼失、2名焼死		
	12	10				・江別町競馬会この年をもって終止符
	14	4	3	・上江別4戸2棟焼失、母児2名焼死		
	15					
	16	1				
	18	6	4	・豪雨により幌向川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	7	・王子製紙工場が王子航空機工場に転換 ・各小学校を国民学校と改称
	20	10	7	・豪雨により石狩川、夕張川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・米空軍戦闘機江別上空飛来、王子航空機工場、江別発電所などに爆撃を加える
			11	・市内建具工場2棟焼失		
	21	6	11	・暴風雨により石狩川及び各支川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・王子航空機工場が北日本製紙工場になり操業開始
	22	2	3	・元野幌煉瓦工場より出火、工場1棟、社宅1棟5戸焼失		
		4	4	・融雪により石狩川、幌向川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別、札幌(五番館)間に中央バス、雁来経由で定期バス運行
		7	7	・機関車の煙突の飛び火により5棟焼失		・江別保健所開設
	23	3	5	・上江別、煙突の飛び火により3棟焼失		・開基70周年記念祝典
		10		・豊幌、煙突の飛び火により住宅3棟焼失		・国立札幌病院江別診療所(現江別市立病院)開設
	24	4	2	角山、煙突の飛び火により住宅3棟焼失		・都市計画法により元江別の一部を緑町、一番町と改める
			6	・角山、取り灰の不始末により住宅3棟焼失		
			7	・集中豪雨により野津幌川氾濫、道路の決壊、橋梁破壊流出、田		



年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 24						
25	4	・江別消防団員定員条例改正 150 名とする	9	畑浸水		
			8	・野幌機農高校実験室より出火		・町政だより発刊
				・豪雨により野津幌川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別町野幌出張所を開設
				・江別太資材工場 3 棟焼失		
26	4	・対雁自衛消防隊結成 ・江別太自衛消防隊結成	3	・札幌刑務所角山作業所 5 棟焼失		・江別商工会議所設立
			7	・萩ヶ岡醸造製油会社より出火 18 棟焼失		・国立江別診療所、町に移管、町立病院となる (現江別市立病院)
			9	・野幌高校道教員研修所焼失 7 名焼死		
27	2	・札幌市と消防の相互応援に関する協定の締結	11	・元野幌窯業工場より出火、2 棟焼失	7	・住民登録法施行第 1 回人口調査
28	3	・江別地区警察署と相互応援協定締結	5	・市内 3 条 3 丁目より出火、227 棟焼失、275 世帯罹災、罹災人員 1,305 名、焼損面積 6,136 坪		
29	5	・全町 30 地区に自主的に火災予防組合結成 ・市制施行により江別市消防団に改称	4	・融雪により旧豊平川排水氾濫、家屋及び田畑の浸水流失	6	・市民の自治組織として江別市火防衛生組合を結成する
			5	・暴風により家屋全壊、半壊多数		
	7	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正	9	・台風 15 号により家屋全壊、半壊。農作物の 90%壊滅	7	・市制施行、江別市となる
	11	・火災予防組合の結成に伴い消防団予防部を解消すると共に分団の消防部長制を廃止し副分団長及び副班長制とする				
30	1	・警察法の改正に伴い、新たに江別警察署と相互応援協定の締結	4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出	8	・全道青年大会開催
	10	・消防専用電話を各分団に架設				
	12	・殉職消防組員、河田庄三郎氏の 50 回忌を成田山光雲寺に於いて行う				
31	8	・東西野幌自衛消防隊結成	2	・道立野幌高等学校宿舍 230 坪焼失	11	・野幌駅開設
			4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流失		・上江別浄水場完成し江別市街地の給水開始
			5	・元野幌窯業会社より出火、16 棟焼失		
			9	・豪雨により野津幌川氾濫、田畑冠水 650ha		
32	5	北部分団 30 周年記念式典	5	・上江別放火により 4 棟焼失	12	・公益質屋開設
	7	・市役所階上に於いて危険物講習会、試験実施	9	・豪雨により排水、河川氾濫、家屋及び田畑の浸水 950ha		・上江別に母子寮完成
	10	・市水道に消火栓敷設、市内に 36 基敷設する				
33	6	・団本部に火災専用電話敷設			4	・野幌屯田兵第 2 中隊本部、北海道有形文化財に指定
34	1	・出初め式に於ける最後の登梯式を行う	2	・道立江別高等学校火災	5	・市内バス運行開始(江別駅前～対雁市営住宅)
	10	・消防本部及び消防署設置				
35					12	・農事有線放送開始
36	10	・消防無線電話(中短波)新設	2	・緑町建設会社寮より出火、2 棟焼失、2 名焼死		・江別駅前国道、道々中央通り舗装完了
			7	・集中豪雨により石狩川各支川溢水氾濫、家屋及び田畑の浸水、1,000 戸		
37			1	・美原の住宅で出火、2 棟焼失、	3	・交通安全都市を宣言

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 37	8	・119 番の設置 ・江別太石狩河畔にて全道防災訓練実施	8	4名焼死 ・台風9・10号の襲来により家屋、田畑浸水 1,135 戸、罹災者 6,487 人	8 10	・北海道水防訓練行われる(石狩川・夕張川合流点) ・しょう紅熱市内に広がる
38	4	・江別市火災予防条例の改正				
39	3	・江別市消防団員定員条例改正 100 名とする	3	・緑町アパート物置で子供の火遊びから 4 名焼死	8	・道営大麻団地起工式
	5	・火災保険号(ポンプ車)、日本損害保険協会より寄贈される				
	10	・江別市消防創設 65 周年記念式典			10	・市制 10 周年記念式典
40	3	・江別市消防職員賞じゅつ金条例の制定	9	・台風 23・24 号の襲来により石狩川各支川溢水、氾濫、家屋浸水、田畑冠水		
	4	・美原自衛消防隊結成				
	7	・江別市消防団員定員条例改正 110 名とする ・江別市消防団大麻分団増設、4 分団制				・野幌原始林、森林公園造成着工
	8	・消防団に日本消防協会より竿頭綬を授与される				
41	4	・豊幌自衛消防隊結成	8	・集中豪雨により石狩川支川溢水、家屋浸水、田畑冠水 400ha	1 6 12	・道立消防学校完成 ・下水道事業着工 ・市役所新庁舎高砂町に完成
	9	・消防署野幌出張所及び消防団野幌分団庁舎新築移転(野幌町 30 番地)				
42	8	・石狩管内水防訓練大会を篠津川で実施			9	・都市等級により江別市は 5 級に指定される
43	7	・救急車 1 台購入、救急業務開始 ・江別警察署と救急事態に際しての相互応援協定を締結	5	・十勝沖地震(震度 4)により家屋一部破損 58 戸	5 6	・江別市旗を制定 ・江別市開基 90 年、市制施行 15 周年記念式典
	10	・消防本部(署)の庁舎新築移転(高砂町 24 番地)跡地に消防署中央出張所を新設 4 出張所制となる ・消防本部庁舎屋上に消防監視用テレビ設置			10 11	・新石狩大橋完成 ・野幌屯田兵村記念館完成
	11	・消防団に北海道知事より表彰旗を授与される				
	12	・消防署大麻出張所、消防団大麻分団庁舎(市出張所庁舎と併設)を新築(大麻中町 26 番地)、4 出張所制				
44	7	・岩見沢市・広島町と消防の相互応援に関する協定の締結	2	・異常降雪により国道 12 号交通渋滞バス、一般車 500 台、約 2,500 人が被害を受ける	1 11	・市民憲章制定 ・江別市火防衛生組合解散
45	4	・篠津自衛消防隊結成	3	・異常降雪により交通渋滞 388 人救出	4	・江別太の一部を東光町と改める ・江別太火防組合解散
			4	・融雪により内水湛水、床下 63 戸、田畑浸水 300ha		
			5	・融雪により内水湛水、床上 27 戸、床下 48 戸、田畑浸水 1,078ha、道路冠水 10.5km	8	・中央通り買い物公園実施
46	12	・上江別自衛消防隊結成				
	3	・江別市消防団員定員条例改正 125 名とする ・救急車 1 台、日野医院より寄贈される				
	4	・江別市消防団上江別分団増設、5 分団制			5	・重兵衛渡し渡船廃止
	6	・消防用無線電話(超短波)新設			9	・榎本公園に對雁 100 年記念碑

	10	・東野幌自衛消防隊結成				完成
年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江別市のできごと
昭和 46	11	・消防署北部出張所、消防団北部分団庁舎新築移転(緑町東2丁目)			11	・市の花「菊」、市の木「ナナカマド」を制定
	12	・消防署上江別出張所、消防団上江別分団庁舎新築(現上江別南町1番地25)、5出張所制				
47	4	・八幡自衛消防隊結成			1	・東野幌青少年会館完成
	6	・広報車1台、日本消防協会より寄贈される ・南空知消防組合と消防の相互応援に関する協定の締結				
	7	・岩見沢地区消防事務組合と消防の相互応援に関する協定締結	9	・集中豪雨により門水湛水の為床上6戸、畑作被害18,2ha、床下24戸、道路4ヶ所		
	10	・東光自衛消防隊結成				
	11	・消防本部機構改革3課6係制とする				
	12	・石狩北部地区消防事務組合消防の相互応援に関する協定の締結			12	・ゴミ粉碎処理工場運転開始
48	1	・江別市消防本部に救助隊設置			3	・江別終末処理場完成
	5	・野幌森林自衛消防隊結成 ・火災保険号、日本損害保険協会より寄贈される			6	・西野幌の一部を文京台と改める
	10	・豊幌自治会より豊幌消防会館を寄贈される				
49	1	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正する	4	・低気圧の影響により家屋等の全半壊、一部破損	8	・第1回市民まつり実施
	10	・消防本部(署)、江別電業所及び江別警察署間に専用電話を設置			10	・史跡駅通の松の伐採
50	10	・江別市消防団員定員条例改正150名とする ・消防団東野幌分団を増設、新築移転(東野幌本町7番地)6分団制となる ・消防署東野幌出張所、消防団東野幌分団庁舎新築(東野幌本町7番地)、6出張所制 ・江別市火災予防条例の全部改正	8	・豪雨により石狩川決壊、湛水、各支川溢水床上259戸、田畑浸水906ha ・台風6号の襲来により床上241戸、田畑冠水1,649ha、土木被害24ヶ所、死者1名	10	・野幌老人憩いの家開設
					12	・夜間急病診療所開設
51	3	・消防監視用テレビ廃止 ・江別市消防協力者要綱を定める ・広報車、拝野武二氏より寄贈される			11	・石狩大橋架替工事完成
	3	・江別太自衛消防隊解散	6	・幸町木材店より出火、7棟焼失	5	・米国グレンシャム市と姉妹都市提携
4	・消防本部救助隊を消防署に配置替					
53	2	・消防救急指令装置導入、運用開始			7	・江別市開基100年 ・高知県土佐市と友好都市提携
54	10	・江別消防創設80周年記念式典	10	・台風20号の襲来により門水湛水、床上1戸、床下23戸、田畑浸水130ha	3	・大麻体育館開設
					11	・市街地東光通り東光橋完成
55	3	・救急車(3B型)日本損害保険協会より寄贈される				
	4	・消防ポンプ自動車(CD-I型)織田武雄氏他より寄贈される	4	・上江別に於いて子供の火遊びから2戸1棟焼失、5名焼死		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 55	7	・指令車(J-36 型)拝野武二氏より寄贈される			7	・江別市防災訓練行われる
56	8	・集中豪雨、台風 15 号の災害に際し、市内緑町第 2 自治会長より、感謝状授与される	2	・東野幌に於いて住宅 1 棟焼失、3 名焼死	9	・道立総合運動公園が西野幌下学田に設置決定
	11	・集中豪雨、台風 15 号の災害活動により、江別市長から表彰状を授与される	8	・集中豪雨により石狩川、各支川溢水氾濫、堤防決壊の為全壊壊 4 戸、床上浸水 440 戸、田畑浸冠水 5,509ha	3	・江別市立病院江別高等看護学院閉院
	12	・集中豪雨、台風 15 号の災害による防災功労として北海道知事より消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬を授与される		・台風 15 号の襲来により門水湛水、床上浸水 91 戸、田畑冠水 1,805ha	4	・ごみ焼却処理場運転開始
57	2	・ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区より、水害救助用ボートの寄贈を受ける				
	2	・江別市萩ヶ岡に消防待機宿舎を建設				
	3	・消防庁長官より消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬を授与される	3	・浦河沖地震発生(震度 4)、軽傷 1 名、土木被害 1,000 万円	4	・水道庁舎完成
	8	・緊急給水用ろ水器、日本消防協会より寄贈される(市水道部に配置)			8	・北海道水防訓練行われる(石狩川河畔)
	9	・昭和 56 年集中豪雨、15 号台風の災害による防災功労として、内閣総理大臣より表彰状及び功労賞を授与される				
58	5	・日赤江別市地区より救命ボートの寄贈を受ける				
	10	・日本道路公団札幌建設局と、救急業務に関する協定を締結				
		・岩見沢地区消防事務組合と、消防の相互応援に関する協定書の全部改正				
	11	・札幌市、岩見沢市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正			11	・北海道縦貫自動車道、札幌～岩見沢 31.9 キロ開通
59	3	・消防用無線電話基地局の増設、石狩町、石狩北部地区消防事務組合及び南空知地区消防組合と消防の相互応援に関する協定書の全部改正			1	・江別市立病院外来新棟完成
	4	・消防本部(署)の機構改革、本部 3 課 6 係、消防署 7 係 6 出張所			2	・勤労者研修センター完成
	11	・消防署中央出張所、消防団中央分団庁舎新築移転(市内 3 条 1 丁目)			4	・野幌若葉小学校開校
60	8	・電源照明用資器材搬送車、日本消防協会より寄贈される			7	・大麻高校開校
		・水槽付消防ポンプ自動車、日本損害保険協会より寄贈される				・北海道水防訓練行われる(石狩川大橋左岸)
	10	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正				・市制施行 30 周年
61	4	・江別市消防団員定員条例改正 175 名			4	・北光小学校開校
	5	・江別市消防団豊幌分団増設、7 分団制	7	・見晴台店舗兼住宅 1 棟焼失、母子 3 名焼死	7	・森林キャンプ場完成
	8	・仮設訓練塔 1 棟を消防訓練場に設置する				

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 61			11	・文京台緑町大学学生食堂新築工事現場火災、焼死2名、負傷者9名	11 12	・JR高砂駅の開業 ・保健センター完成
62 63	3 4	・化学消防ポンプ自動車購入 ・消防署の機構改革6出張所制を3出張所制とする ・江別市消防団員定員条例改正187名 ・消防団副団長の2名制			4 3 5	・文京台小学校開校 ・北海道情報大学着工 ・江別市コミュニティーセンター着工
	6 9	・消防団東部分団増設、8分団制 ・消防庁舎建設準備委員会設置	9	・東野幌町に於いてガス爆発により住宅1棟2戸全壊、半径130mの範囲内の57棟に被害		
平成元	3 4	・消防庁舎建設委員会を設置 ・江別市消防職員定数条例改正102名			4 8 9	・北海道情報大学開学 ・江別市情報図書館オープン ・江別市コミュニティーセンターオープン
	2	・江別市消防職員定数条例改正104名 ・消防署の機構改革、副署長制を2課制とする			10 3 6	・第44回国民体育大会開催 ・江別市葬斎場オープン ・第二大麻体育館オープン ・江別市情報図書館と市内中学校の情報オンライン化となる
	3	・札幌市、広島町、岩見沢地区(組)、石狩北部地区(組)、及び南空知(組)との消防相互応援協定廃止			10 3 4	・国勢調査 ・北電江別発電所廃所 ・市郷土資料館オープン
	4	・江別市消防職員定数条例改正105名 ・北海道広域消防相互応援協定締結 ・江北地区自衛消防隊結成			11	・S C C 国際交流センター完成 ・人口10万人達成
	7 8	・消防本部庁舎着工 ・女性消防団員10名採用				
	4	・江別市消防職員定数条例改正107名 ・江別市消防団員定員条例改正192名 ・機構改革により、通信指令室、救助隊を設ける			2 4	・道立食品加工研究センターオープン ・ふれあいワークセンターオープン
	8	・女性消防団員5名採用(計15名) ・第21回全国消防救助技術大会出場(千葉市)				
	10	・消防本部庁舎完成			12	・「季節の道」夏のゾーン完成
5	2 3	・指揮車購入 ・消防本部庁舎新築移転(野幌代々木町80番地)、緊急情報システム運用開始				
	4	・救助工作車、旭川ガス(株)より寄贈される ・江別市消防団員定員条例改正197名			4 7	・中央中学校開校 ・陶芸の里「セラミックアートセンター」着工
	8	・第22回全国消防救助技術大会出場(福岡市)			10	・王子・神崎製紙合併、「新王子製紙」となる
	10	・災害弱者緊急通報システム稼働運用開始				・市役所、第2・第4土曜日完全閉庁開始

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と																	
平成5	10	・米国市長会、消防本部庁舎視察 ・女性消防団員7名採用(欠員2名)計20名	7	・石狩川水難事故、中学生男子3名水死	11	・江別市花き栽培技術指導センターオープン																	
	11	・第9回全国婦人消防操法大会出場(横浜市) ・消防団副団長3名制																					
	6	2					・(社)江別市及び三郡医師会と、高速自動車国道等の救急・救助活動に関する協定書締結	4	・江別市ガラス工芸館オープン														
	3	・はしご付き消防自動車(38m級)購入																					
	4	・江別市消防職員定数条例改正111名 ・江別市消防団員定員条例改正200名																					
	6	・第46回北海道消防大会開催																					
	7	・北海道広域消防相互応援協定の一部改正																					
	10	・女性消防団員3名採用、計23名 ・連絡車、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される					10			・市制施行40周年を迎える ・人口11万人突破 ・市役所、完全週休2日制スタート ・陶芸の里「セラミックアートセンター」オープン ・勤労者総合福祉センターオープン													
	7	2									・消防ポンプ自動車(CD-II)購入し、中央分団に配置	1	・訪問看護ステーションオープン										
	4	・江別市消防職員定数条例改正113名									4			・いきいきセンターオープン ・屯田資料館オープン									
	5	・救急救命士2名誕生																					
	6	・消防署大麻出張所庁舎移転新築着工																					
	9	・消防ポンプ自動車(CD-I)日本損害保険協会より寄贈される																					
	10	・巨大地震・災害対策海外研修視察(消防長参加) ・江別市救急業務高度化推進協議会設立													10	・国勢調査により人口11万5千人突破 ・野幌グリーンモール完成							
	8	2															・消防署大麻出張所庁舎新築移転(大麻元町192番地3)、業務を開始する ・消防ポンプ自動車(CD-I)を大麻分団に配置する	2	・第3回石狩川サミット開催 ・野幌小学校新校舎完成 ・江別高校新校舎完成				
	4	・江別市消防職員定数条例改正115名															3			・第34回北海道障害者スポーツ大会開催 ・第45回全道身体障害者福祉大会開催 ・市情報公開条例施行			
	6	・江別市消防団に北海道消防協会長より表彰旗並びに表彰状授与される																					
	10	・江別市消防職員委員会設置される																					
	12	・高規格救急自動車、(社)日本自動車工業会より寄贈される																					
	9	2																			・高規格救急自動車運用を開始する	7	・(財)江別市在宅福祉サービス公社事業開始 ・いずみ野小学校開校
	4	・江別市消防職員定数条例改正118名																			12		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成9	5	・札幌圏防災関係機関総合防災訓練に参加			4	・知的障害者の入所施設(えべつ朋友荘)開所	
	7	・緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加			10	・えぼあホール(市民文化ホール)・大麻公民館オープン	
	12	・大型水槽車(更新)購入				・「ディサービスセンターあかしや」開所	
	10	1	・救護活動資器材搬送手動車愛称決定「救太くん」			1	・江別市農協創立50周年
		3	・自治体消防50周年記念式典参加			2	・痴呆性老人等支援連絡会議設立 ・災害時における郵便局と江別市の協力に関する協定調印
		4	・消防職員定数条例改正 121名			4	・野幌農協創立50周年 ・岩田政勝氏名誉市民章贈呈される
		5	・事務改善検討委員会設立			8	・土佐市友好都市20周年記念式典 ・人口12万人突破
		6	・北海道消防協会札幌地方支部消防総合演習				
		7	・全国消防長会北海道支部消防・救急事務研究会				
		9	・災害支援車購入				
		10	・江別消防創設100年記念事業				
		10	・携帯電話分散受信方式119番受信運用開始			12	・新「市立総合病院」オープン
	11	2	・高規格救急自動車購入				
		3	・高規格救急自動車2台目運用開始				
		4	・消防職員定数条例改正125名 ・機構改革、消防署の指導課を消防課に、警備課を救急救助課に改める			4	・市長・市議選挙
		6	・北海道防災航空隊員派遣	7	・道立大麻高校火災	6	・江別市ホームページ開説
		8	・第28回消防救助技術訓練大会出場(横浜市)	9	・台風18号により4,700万円の被害	8	・江別市総合防災訓練行われる
		10	・第84回全国消防長会法制委員会開催				
		12	・水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型更新				
	12	2	・消防団豊幌分団庁舎新築移転 ・江別市消防団に日本消防協会より表彰旗並びに表彰状を授与される			2	・豊幌地区センターオープン
		3	・有珠山噴火により北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 述べ62隊143名			3	・資源物の分別収集開始
		4	・江別市消防職員定数条例改正128名 ・北海道消防学校教官派遣 ・消防本部に参事(防災担当)の職を設置			4	・介護保険制度スタート
		7	・高規格救急車移動配備開始 ・北海道操法訓練大会出場(東野幌分団)				
		10	・江別市消防総合防災訓練 ・小型動力ポンプ積載車(703号車)江別出張所に更新配備			10	・野幌鉄南地区住民票等証明交付窓口開設
					12	・いきいきセンターわかくさオープン ・保健センター若草町に移転	

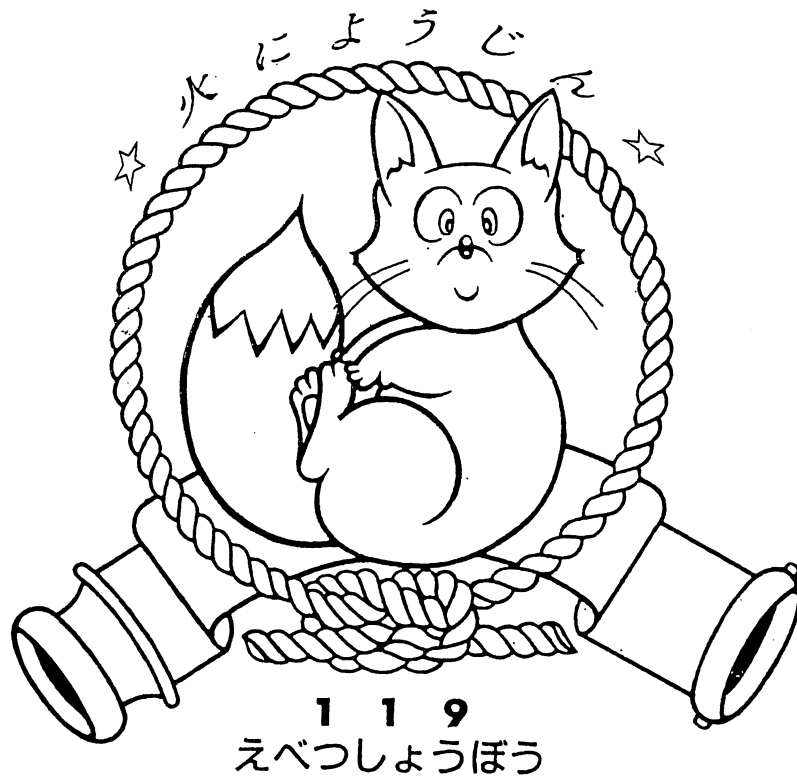
年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成 13	1	・消防力の基準(消防庁告示第 1 号により)改正			2	・J R 高砂駅新駅舎・歩道橋完成 ・5 農協が合併して道央農協誕生	
	4	・江別市消防職員定数条例改正 130 名			3	・江別市立学校給食センター完成 ・新ごみ処理施設建設工事着工	
	9	・小型動力ポンプ積載車(705 号車)野幌出張所に更新配備			7	・江別市防災(水防)訓練行われる	
					8	・北海道林木育種場旧庁舎が文化庁の登録有形文化財に登録される ・中央中学校男子バレーボール部全国大会優勝	
	14	4 6			・北海道消防学校教官派遣 ・石狩川水防公開演習参加(長沼町)	3	・J R 大麻駅バリアフリー化工事完成
						3	・「防災あんしんマップ」全世帯に配布
						4	・完全学校週 5 日制始まる
						10	・江別河川防災ステーションオープン
						12	・市環境クリーンセンター「くるりん」稼動
	15	2			・高規格救急自動車(3 台目)導入	4	・市長市議選挙
		9			・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災に伴う北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 延べ 3 隊 24 名	5	・特別職等の専用車廃止による多用途車両(低公害車)導入
		10			・出光興産(株)北海道製油所災害予防対策支援活動に伴う、北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣延べ 8 隊 40 名	8	・土佐市・江別市友好都市提携 25 周年式典 ・全国中学校体育大会水泳競技大会開催
	11	・全国消防長会北海道支部予防委員会開催					
16	4	・メディカルコントロール体制構築により、救急救命士による包括的指示下での除細動開始	9	・台風 18 号による強風の為軽傷者 5 名、街路樹等の倒木 1,862 本、建物等の一部損壊 190 件、農業被害、被害総額 47,245 万円			
	8	・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災活動に対し、消防庁長官より防災功労者表彰を授与される	10	・市制施行 50 周年記念式典 ・防災連携消防訓練実施(東野幌本町:パルタウンのつぼろシティハウス) ・家庭ごみ収集の有料化開始 ・「江別市のレンガ」が北海道遺産に選定			
17	4	・江別市他石狩管内の一部消防本部と基地の札幌手稲溪仁会病院間でドクターヘリ暫定共同運用開始			3	・市制施行 50 周年記念事業の一環として、「新江別市史」刊行 ・「江別市地域福祉計画」策定 ・江別の顔づくり事業「都心地区整備基本計画」策定	



年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成 17					10	・防災連携消防訓練実施 (大麻沢町 サンゴールド ビル)	
		12	・(財)日本消防協会の助成を受け、婦人防火クラブ等の民間防火組織の資器材整備の為、AED(自動体外式除細動器)一式を購入。	12	・市内野幌松並町に於いて、住宅 1棟焼失、焼死者2名	11	・江別市に於いて道内初の「認知症高齢者向けグループホームの短期入所者事業利用特区」で構造改革特区に認定 ・江別市の地域再生計画『ソーシャル・エンタープライズの拠点・メッカ』づくりを通じた地域活力コミュニティの再生」が地域再生法に基づき認定
	18	10	・消防顕彰碑消防本部庁舎移設に伴う工事完了 ・緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練参加2名	1 2	・落雪事故多発 死者1名 救急・救助出動総数21件	3 9	・江別市行政改革大綱見直し ・市民活動センターオープン
		12	・具体的指示下での薬剤投与が可能な救急救命士の運用開始			12	・江別市・新篠津村合併協議会設置
	19					2 4	・江別市・新篠津村合併協議会開始 ・市長・市議選挙
		6	・江別・野幌・大麻出張所の各タンク車へAED積載配備 ・PA連携本運用開始			11	・JR野幌駅鉄道高架工事着工 ・野幌駅周辺地区活性化協議会による「野幌駅周辺地区活性化計画(案)」作成
	20	3	・「北海道消防広域化推進計画」が策定された		・硫化水素ガスによる事故多発 死者2名・負傷者3名		
		5	・第1回石狩管内5消防本部消防広域化等実務担当者会議開催(以降、2回開催)				
		7	・北海道洞爺湖サミット開催に伴う消防特別警戒要員派遣(予防2名・警防10名)				
		8	・第1回石狩管内5消防本部における消防広域化並びに消防指令業務等の共同化検討委員会開催(以降、4回開催) ・第1回石狩管内5消防本部消防指令業務等の共同化作業部会開催(以降、2回開催)			8	・北海道防災総合訓練実施(江別高校跡地)
		9	・第1回石狩管内5消防本部消防広域化作業部会開催(以降、5回開催)			9	・江別市・新篠津村合併協議会廃止
		10	・石狩北部地区消防事務組合消防本部と指令業務等の共同化検討会議開催(以降、4回開催)				
		12	・水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)107号車導入				
	21					2	・市内4大学、江別商工会議所、江別市が包括連携・協力に関する協定を締結

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江別市のできごと
平成 21	6 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高機能消防通信指令システム 実施設計委託</li> <li>・水槽付消防ポンプ自動車10 3号車導入</li> <li>・住宅用火災警報器設置推進本 部運用開始</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工栄町建設資材置き場より出 火、3棟焼失</li> </ul>	4 7 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第5次江別市総合計画」後 期基本計画を策定</li> <li>・江別市自治基本条例スター ト</li> <li>・ねんりんピック将棋大会、 江別で開催</li> <li>・江別市防災連携訓練 (消防学校)</li> <li>・新型インフルエンザ流行 (A/H1N1 型)</li> </ul>

# 防火シンボルマーク



昭和63年10月15日江別市消防本部の防火シンボルマークが制定されました。

これからは、僕も皆様方同様火災予防に努め市民のアイドルとして、親しまれるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。